

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（230）
2. 日時：令和3年9月29日 13時30分～18時00分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

名倉安全規制調整官、天野安全管理調査官、忠内安全管理調査官、  
江寿企画調査官、藤原主任安全審査官、三浦主任安全審査官、  
宮本主任安全審査官、伊藤安全審査官、杉原技術参与、谷口技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 土木建築部 課長、他3名

原子力本部 土木建築部 副部長、他17名※

## 5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3）を踏まえ、一部対面で実施した。

## 6. その他

提出資料：

- （1）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（防潮堤）（O2-他-F-01-0039\_改4）
- （2）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（逆流防止設備）（O2-他-F-01-0075\_改2）
- （3）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（防潮壁）（O2-他-F-13-0001\_改7）
- （4）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（浸水防護施設）（O2-他-F-01-0077\_改5）
- （5）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐津波）（O2-他-F-01-0022\_改11）
- （6）VI-1-1-2-2 津波への配慮に関する説明書（O2-工-B-01-0002\_改9）

- (7) VI-3-別添3-1 津波への配慮が必要な施設の強度計算の方針 (O2-E-B-20-0001\_改7)
- (8) 工事計画に係る説明資料 浸水防護施設のうち外郭浸水防護設備 (要目表) (O2-E-A-13-0001\_改7)
- (9) 工事計画に係る説明資料 浸水防護施設のうち外郭浸水防護設備 (図面類) (O2-E-C-13-0001\_改6)
- (10) 工事計画に係る説明資料 環境測定装置 (図面類) (O2-E-C-01-0001\_改2)
- (11) VI-1-1-4-8-3-1 外郭浸水防護設備に係る設定根拠に関する説明書 (O2-E-B-01-0001\_改3)
- (12) VI-2-10-2-2 防潮堤の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0024\_改2)
- (13) VI-3-別添3-2-1 防潮堤の強度計算書 (O2-E-B-20-0003\_改2)
- (14) VI-2-10-2-6 逆流防止設備の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0125\_改1)
- (15) VI-3-別添3-2-5 逆流防止設備の強度計算書 (O2-E-B-20-0088\_改1)
- (16) VI-2-10-2-3 防潮壁の耐震性についての計算書 (O2-E-B-13-0001\_改2)
- (17) VI-3-別添3-2-2 防潮壁の強度計算書 (O2-E-B-13-0002\_改2)
- (18) VI-2-10-2-8 浸水防止蓋の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0134\_改2)
- (19) VI-3-別添3-2-7 浸水防止蓋の強度計算書 (O2-E-B-20-0122\_改2)
- (20) 補足-140-1 津波への配慮に関する説明書の補足説明資料 (O2-補-E-01-0140-1\_改28)
- (21) VI-5 計算機プログラム (解析コード) の概要 (O2-E-B-22-0100\_改4)
- (22) VI-5-83 計算機プログラム (解析コード) の概要・波形処理プログラム k-WAVE for Windows (O2-E-B-22-0090\_改0)
- (23) 補足-900-1 計算機プログラム (解析コード) の概要に係る補足説明資料 (補足-140-1 津波への配慮に関する説明書の補足説明資料において使用している計算機プログラム (解析コード)) (O2-他-F-22-0001\_改3)

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	はい、規制庁フジワラですと時間がありますのでヒアリングのほうへと始めたいと思います。それでは説明のほうをお願いします。
0:00:09	小崎でございます。本日まで説明いたします。本日説明、まずたくさんこの摩擦の資料ですね持ち上げまし大変ありがとうございます。
0:00:18	今後ですね前回布田様から御指摘いただきました通り、説明のですね該当箇所に少量な資料構成とさせていただきますスリム化図っていきたくて考えてございます。こちら申し訳ございませんでした。まず最初はですね。
0:00:33	第1号機の手法する流路縮小工の基本設定につきまして設定根拠書に記載をですね充実もありましたのでその説明をさせていただきます。今後御説明に当たりましては、
0:00:45	まず金ファイル七つございますのでそのうち何冊目なのか、その資料のページ番号について説明させていただきますので、その後、資料を既設の皆様開きになりましたら、説明のほうは開始したいと思いますのでよろしくお願いたします。先代からよろしくお願いたします。
0:01:04	東北、
0:01:07	図研エルミックの金子。
0:01:08	ございます。
0:01:10	それではまずキングファイルな部分を1にございます資料を単一の回答整理表がありますが、25ページ目をお願いいたします。
0:01:24	質問、資料5対津波も回答整理表25ページ目になります。
0:01:30	No.116になりますけれども、コメント内容といたしまして手法する流路縮小工店口径の設定根拠につきましてする設定根拠に関する説明書の記載内容整理し説明すること。
0:01:45	回答内容になりますけれども、1号機の性能維持施設の市政法制機能に影響を及ぼさないために必要な貫通部県に対して農業考慮して感知を設定してるといったところを記載してございます。それあの回答資料になりますけれども、
0:02:02	同じ金ファイルな部分を一部資料チーム1、
0:02:08	お願いたします。
0:02:10	はい。
0:02:11	資料11は、改革に関わる設定根拠に関する説明書オブになります。
0:02:20	お待ちください、資料
0:02:23	資料1になりますけれども、この設定根拠設根拠につきましては数量厚生労働ありますけれども、構成的には同じもので、取水量について御説明さしあげますMっていただきまして取水量の1ページ目をご覧ください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:43	1 ポチ貫通部計の設定根拠といったところの記載の第 3 パラグラフを打ってありますか道につきましては、市長部局海水ポンプ、あと非常用系ポンプの運転時の取水機能に影響を及ぼさないように、貫通部系を変化させた際の
0:03:04	ポンプ取水と。
0:03:06	各ポンプの最低水位の関係を次の 2 ページの鬱 1 の通りに整理して、
0:03:13	スズキの影響を及ぼさないために必要な貫通部携帯しておりを考慮して設定したというふうにしてございます。
0:03:21	ほど御説明しましたが、ページ目の図 1 に記載しております。
0:03:27	ポンプ室の水位とAポンプの最低水位関係につきましては先日のコメントヒアリングで補足説明資料に規制していたようになってございますコメント踏まえまして、この説明書の中に記載をさせていただいたと。
0:03:43	いうことになります。説明は以上となります。
0:03:49	説明以上ということで質疑に入りたいと思いますってちょっと通しのほうは 1 点だけ資料 10-1 ページ、11 回ずつの 1 ページ目の数等、真ん中辺ちょっとコース経路の水利特性をしたか。
0:04:06	管路解析っていうのがあって具体的にどういう解析かっていうのについては、例えば、同じ添付のですね登録の、
0:04:17	1-1-2-2-3。
0:04:20	で今やってるような常勤と同じみたいな、そういった何かリンクが何かしかはかれないのかな、要はどういった解析をやってそれはもうどんな条件かっていうのが、一応ちょっと根拠の数字を期目の解析の根拠にちょっと
0:04:37	これ全部クラストがあればなんで最適なリンクがあると、より説明性が高いのではないかと思いますがいかがでしょうか。
0:04:47	東北電力の考えでございます。クサカの解析の内容につきましては、フジワラさんの御認識の通りでございます。ご指摘踏まえまして、リンクの方、記載を追加させていただければと思います。以上です。
0:05:06	ではその確認等あれば、お願いします。
0:05:10	原子力規制庁の宮本です。記載のところだけで
0:05:18	今後修正というか括弧で追加招集なんていうのがまず 1 ページもそうなので注記 1 の
0:05:24	第 1 号機原子炉補機冷却ポンプ日運転時の流量 960 立米/1 なんだけど、その表 1 だと秒辺りの立米になっているので、少し比較できるように所の
0:05:38	括弧づけてボイドで秒辺りの立米を書いていた方がいいかな。
0:05:44	それを表の 2-1 と 2-2 も同じで、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:47	個目つけていただいているんですけど、単位が違うので、これがちょっと適切かどうかは今ちょっと計算議題からわからないんですけど、ちょっと教えて欲しいのはじゃあ等、
0:05:58	9、
0:05:59	※1 の 9 億 60 立米のところはこれ病院に直すということになります。
0:06:07	東北電力の金戸でございます。すいません、対応ちょっと不整合で申し訳ございませんでした。地域で打っていますのが上がってますのでこれ 3600 で割りますと、聴覚障害載せている記載している流量
0:06:22	ということでございます。以上です。
0:06:27	わかりました。そういうことで※1 に降っているのが秒で病院に感謝辺りがここに載ってるってことですね。
0:06:36	そういう理解でいいですね。はい。
0:06:39	だから余裕とかを特に見てみるわけじゃなくて、その数字のジャストで書いているということですね。
0:06:47	東北電力の上出でございます。Nm3 のご認識の通りでございます。以上です。わかりましたじゃあ別に特に修正する必要ありませんので現状のままでいいですか、あと私のほうは以上です。
0:07:02	はい。時直上でその他イトウ資料 11 に関しての確認等ございますでしょうか。
0:07:11	はい。
0:07:12	今日はこちらの方からございませんので、いろいろ次の説明に移ってください。
0:07:18	東北電力だけでございます。続きまして資料 7 分の 1 冊し、
0:07:24	冊子の 7 分の 1 のですね、資料今後ですね 55 ページ 100
0:07:32	ごめんなさい。ごめんなさい。すいません違いました。ごめんなさい。資料 7 分の資料にですね、の P5 ページの 19 番につきまして、
0:07:42	こちら、逆流防止設備、フラップゲートが確実に閉止できるかというところを説明を仙台から行いたいと思いますよろしく申し上げます。
0:07:52	はい。
0:07:56	東北電力の田村です。資料 2-
0:08:01	それと 5 ページをお願いいたします。時ファイルリストと学べる位置になります。
0:08:09	そちらの
0:08:11	No.19 番の
0:08:14	指摘でございます。
0:08:19	所の内容といたしましては、地震津波が来襲することを考慮して、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:26	逆の設備のフラップゲートが確実に閉止できることを整理して説明することという内容でございます。
0:08:35	泊につきまして、図書を二つに分けてき、
0:08:40	回答させていただいてございますけれども、主に補足説明資料、資料でいくと20番で
0:08:48	内容を詳細に記載しておりますのでそちらをご覧くださいければと思います。ファイルは7分の7冊目になります。
0:09:00	ページバックホウは
0:09:04	6.5. 1.8。
0:09:07	なります。この1ページになります。
0:09:13	そうそうお待ちください。すいません。
0:10:08	お待ちください。
0:10:25	次お願いします。
0:10:29	東北電力の戸村ですと説明させていただきますと屋外排水の逆流防止設備の開閉機能の維持についてというタイトルで6.5. 1.8を設けておまして、所も相で回答させていただくという内容でございます。
0:10:48	まず1で1ページ目で概要説明しておまして、屋外排水、逆流防止設備と防潮で北側それから南側ございますけれども、
0:10:58	こちらの設備につきましては、と敷地内の雨水排水溶解域まで自然流下させる屋外排水量の出口側に設置しているものでございまして、その内訳が津波が流入することを防止するための機能を有しているというものでございます。
0:11:17	ちょっとまた基準津波の波源でございますけれども、基準地震動Ssとの震源と同一であるということでございますので、基準地震動Ssが来た後、約40分後に基準津波が来襲するということが否定されている状況でございます。
0:11:34	そのためこの資料ではSs後に買収する基準津波に対して、この屋外排水逆流防止設備がちゃんとシナリオを進めるかということと閉止機能を有効な状態であるということを確認するというものでございます。
0:11:52	2ページ目のほうに、
0:11:54	トークが走る逆流防止設備と屋外排水量の
0:11:59	位置図を載せてございますと3ページをお願いいたします。
0:12:08	それと認証となりまして、この
0:12:12	一番最後の段落まえがきのところになりますけれども、
0:12:16	それと津波の波源等を基準地震動の震源が同じであるということのため、SS部門大綱SSM部には津波の警報等が発令されている状態となっているという

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ことでございますので、そういう状態におきましては、倉橋の逆流防止設備のへえへえ式の
0:12:37	現地の直接見に行つて確認するということはできないという前提条件のもと、この資料については検討を行っているというものでございます。
0:12:46	4 ページに屋外排水量のほうの概要を示しております、下のほうに、
0:12:54	縦断図等を断面図を載せてございますが、5 ページをお願いいたします。
0:13:05	それと 2. 気象のほうに基準地震動 Ss 部に生じる溢水状態について整理をしてございます。
0:13:13	詳細につきましては、添付書類の
0:13:16	6-1-1-8 のほうに示してございますけれども、屋外タンク等がすべて破損した場合の溢水評価というものを行つてございまして、その結果は敷地内では浸水深が 0.18 メーター 18cm であるという評価を行つてございます。
0:13:33	このときの条件といたしまして、下の日二つでございますけれども、
0:13:39	このうちの
0:13:41	敷地に広がつた溢水は雨水排水量からも流出、それから地盤への浸透というものは考慮しないというような条件としてございます。
0:13:50	すなわち排水を期待することになりますと、この 18cm よりも知ん精神としては低くなるというような状況かなと思つてございます。
0:14:01	2.3 章のほうも、こういった状況をもつて生じる敷地外での漂流物がどういふものかというものを 2 点最初のほうに整理してございまして、
0:14:13	今この申しました浸水深 18cm 以下となりますと、敷地のいいんではほぼ平坦な
0:14:21	名でございますので、
0:14:24	一番の物品とかが流されたり、秤量したりするという可能性は低いというふう
0:14:33	に整理をしてございます。
0:14:33	ただし、敷地前には砂利が多く使われているということもございまして、
0:14:39	砂利については計上のすごく小さいものであつたりしますので、流されますと
0:14:47	いうことで、
0:14:47	その砂利が側溝に流れ込んで多く愛するまで到達するということを想定してござ
0:14:55	います。
0:14:55	あとそれから屋外排水自体が、これも低耐震クラスでありますので、むしろ自
0:15:11	体が破損してその系統構成しているコンクリートのからは、
0:15:11	解するのパックを通つてくるということも想定するということで砂利とコンクリート
0:15:22	堀について、流れてくるような形を想定している状況でございます。
0:15:22	6 ページの 2.4 章のほうで今度は屋外排水量流れる漂流物ということで、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:31	それと4ページのほうでもずれ示しておりますように、遠くの海水につきましては、防潮等をどうする手前のところ、敷地側のところで、
0:15:42	取水ピットのほうに接続されるということございまして、すなわち砂利。それから、コンクリート返答のは、この敷地側の取水ピットの下の方に、
0:15:54	沈降して進行するというふうに考えてございます。
0:16:01	それから砂利につきましては、本流れてきた際に巻き上げられてこの集水ピットの下には沈降せずにそのまま逆流防止設備も海側のほうに流れていってしまう可能性があるということで、
0:16:16	現在のほうを特配水量逆流防止設備を通過するような形の漂流物として抽出をさせていただきます。
0:16:24	下のほうに北側と南側の敷地側の取水ピットも載せてございまして、赤で示しているところは、
0:16:34	ところでしたのほうに沈降すると考えられる範囲ということで記載をさせていただきます。
0:16:43	7ページをお願いいたします。
0:16:47	はい。
0:16:50	本店部長のほうで、逆流防止設備から排出される漂流物ということで、今ほど説明した通りじゃ量の想定してございますけれども、この砂利につきましては、4cm程度のものが大変ということで、
0:17:04	それから、敷地内が浸水深18cmで溢水状態であるということで、敷地側も集水ピット等については満水状態でやるということを仮定してございます。
0:17:18	その上で、屋外排水、逆流防止設備の北側、それから南側の評価を行ってございます。質疑. 5. 下のほうで北側のほうでございます。
0:17:30	それと北側のほうでは配水どう流れ。
0:17:33	えっと流速というのが早く10メートルが。
0:17:37	/sでございまして、
0:17:40	フラップゲートしたいのは翌期いい90cmぐらい開いた状態で排水してる状況になります。
0:17:48	その留萌をこの砂利が通るときに、逆流防止設備であったり詰まったりするということではなくて、
0:17:57	右側のほうにそのまま流下していくというふうに評価をさせていただきます。
0:18:03	それから逆流防止設備でたとえ出口側の取水ピットでございますが、ここに堆積するというのを考えましても、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:18:12	気体の下端から取水ピットの底部まで 70cm程度ありますので、ここに載っても十分の高さがあるので、平均濃度を創出することはないというふうに評価をしてございます。
0:18:25	一方で南側につきましては、4 ページのほうも断面図に記載してございますけれども、ちょっと数量勾配が来ても領域的Ⅱということで、流速もこちらも南側のほうが早くなるというふうに考えてございまして、
0:18:41	その上部に右側のほうにスムーズに流れていくんです。
0:18:45	防護服に整理をしてございます。それから人押しボタンから出口は取水ピットの底板までこちらの 30cm程度ありますので、平均濃度が喪失することはないというふうな評価をしてございます。
0:19:01	それと 8 ページをお願いいたします。
0:19:06	7 ページまでが正規のが有効であるということの説明でございましたけれども、8 ページでは今度は
0:19:14	最近の開くほうの機能が維持されるということの整理をしてございます。
0:19:21	それと、溢水によって敷地側が砂利が大量に流下してきて、一番集水ピット水の中に堆積するということを
0:19:30	想定いたしますけれども、
0:19:35	4 ページのほうでして、すいません。
0:19:38	6 ページのほうで示した通り、すいません。違う。
0:19:43	打ち合わせピットのなんかはそれなりの空間でございまして、
0:19:49	そこにたまって人
0:19:52	甘くなくということになろうということ。それから期待については北側が 4 枚、それから南を三枚ございまして、すべての死体は同時に開かなくなるということはないだろうというふうに評価をしてございます。
0:20:09	それから、
0:20:11	地震津波の来襲によって漂流物は流れてきますけれども、
0:20:17	津波の来襲によって漂流物が出入口側の集水ピットの中に入る可能性というものを想定してございますけれども、
0:20:27	ここでも同様に人が駄目だと 4 枚南側と 3 倍というふうに複数に分かれてございまして、
0:20:34	こちら苦前すべて同時に期待は閉じられる開かなくなるような可能性というものは低いというふうに考えてございます。
0:20:45	それ以上のことから、地震それから津波においても、逆防止設備の主体は、
0:20:52	その 1 楽な側の機能が維持されるというふうな評価でございまして。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:58	それから最後、9 ページの文章になりますけども、通常時の管理をいたしまして、
0:21:05	規格基準類を参考に書いてございますけれども、自身もそれから津波もえと開閉機能が確実に機能するためには、
0:21:16	通常時の保守点検というものが重要になるというふうに考えてございまして、
0:21:21	日常点検、定期点検、これをきっちりやるということで記載させていただいております。こちら大間につきましては保安規定に定めて管理をするということで、
0:21:33	冒頭申しました通り、
0:21:36	それともう一つの当社にこの辺のポンチ絵に定めて管理することを記載しております添付書類のそのものの改良の
0:21:45	資料のほうにそのものを記載をさせていただいており、おります。
0:21:51	一つ目でございます。
0:21:56	はい、規制庁ですと質疑のほうに入りますが、ちょっとこの件に関してはちょっと幾つかちょっと確認のテーマがあるのかなというふうに今私は思ってます
0:22:10	今回今逆流防止設備が閉じてる状態がちゃんと確保できるか、あと開くことができるかということについて構内側からの約或いは海からの漂流物について、
0:22:27	今四つの要因について整理が、
0:22:31	されていると思うんですけど、
0:22:34	ちょっとじゃあその四つの要因についての組み合わせですかね、点がちょっと今の
0:22:41	そこら辺が適切かというのは、そういったテーマだったりあるあとません高い機能と閉機能っていうのはその要求される。
0:22:48	昨日のその対応する条文、
0:22:50	そういった関連ちょっとまだあとちょっと確認したいっていうのがまず一つで、もう一つはそういった要求機能を踏まえて、その前段で何か漂流物とかを選定してあるんですけどもそういった選定の考え方が、
0:23:02	或いは何がしかの屋外するとか、法令にダストます一旦なんかその機能を期待しているかのような記述になってるんですけどそれって本当に何か。
0:23:15	この条文上の要求の中で期待してるような趣旨のものなのかとかですね、そういうのがちょっと今どうテーマとして今たりします。ですので、
0:23:24	その点についてちょっと1 回だと私のほうでまた今確認させていただきます。
0:23:30	まず、今、最初に申し上げた科医機能と閉機能っていうのがあるうちの、今回もともとこちらから出したコメントというのは、津波の防護の観点からいくと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:45	特段その開機能を津浪防護上の観点からですね、あんまりないと思うんですよねそういった条文上の数量9点ちょっと、もともときちっと整理をいただきたいと思ってるんですね。いや開機能を維持するってのは、
0:24:00	何の条文の要求であって、それをちゃんとどういうふう
0:24:05	Drのか。
0:24:06	排気機能間維持するときには、その構内側からの漂流物も当然ありますけども、ちょっと今、もうちょっと次の説明をちょっと追加しないといけないと思ってるのが海側からの漂流物によってやっぱり
0:24:22	時なくなるっていうこともちょっともうちょっと整理を同意書が来かもしれない人必要かなと思いますので、
0:24:28	当然通知をするので、フラップゲートとの今常時水が出てるわけですから、基本中開ける状態ではあると思うんですよね、そういった開いてる状態に対して、
0:24:40	ちょっと考えにくいかも専決の津波の漂流物が来たときに、その挟まるとか、そういったことでも実際は常時排水してるからその噛み込みしがたいので、会期の平均納価は維持されるだとか、
0:24:55	要は、ちゃんと実証を網羅した上で、それに対する評価っていうのを一対一で対応した整理をしていただきたいと思います。
0:25:06	／閉機能の肺機能が破壊機能はちょっと今こちらが今6-5-1-8-8で今示されてるんですけども。
0:25:16	8ページの一冊下のなお書きで書いてますですね、今内部溢水上は前提条件として期待してませんっていうたしかにそう通りかもしれないんですけども、そういうのをういてマトリクス示した上で、
0:25:32	やると、蓋じゃ開機能がこれ。
0:25:36	水できなかつたら何か規制要求上問題があるんですかっていう多分その次になると思うんですよね。
0:25:42	じゃあえっと、いつの時点までにその解禁を復旧させればよいのかとか、
0:25:47	要は悪影響が中に混合するによって何か何か出るのか。
0:25:52	例えば通常自然現象の降雨があった際に、
0:25:57	ですね、もし全部こっちから何か影響があるかもしれないんですけど、実際ここで書いてある通りですね、事象として、扉が、
0:26:06	4万あるし、2系統あるから、
0:26:08	そういったそもそも閉塞する基礎内だとかですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:13	今までもそういうそこら辺がちょっと今わかりませんので、一旦公開機能が何を期待しているのか、多分間に合わないでそういうふうになんて整理をしたほうがよいと思います。まずその点いかがでしょうか。
0:26:27	はい。
0:26:29	東北電力の田村です。
0:26:33	排気機能のほうについては要求がないというふうには尽きると考えてございますけど、ちょっとその辺については、もう少しわかりやすく表などを使って
0:26:46	対応したいと思いますんで。
0:26:52	実際、津浪。
0:26:55	を伴う地震が発生しない限りは、
0:27:01	科医機能が維持されているかどうかというのは、実際に国民しに行けたりする状態かなと思ってございますので、そういった意味でも開機能が喪失されるということはもう
0:27:15	地震が発生した後に生じるような事象かなと想定されることかなと思ってございますのでその辺についてももう少し記載を充実したいと思います。以上です。
0:27:34	規制庁宮本です。科医機能に要求はないっていう認識は、
0:27:39	間違いないですか。
0:27:51	東北電力の田村です少々お待ちください。
0:28:54	時間長くなるので、ちょっと私の認識を先に言っておくと。
0:28:58	多分しっかり網羅的に確認してもらいたいんですけど。
0:29:03	外部事象だと、当然降雨で排水することは期待してます。
0:29:09	だから6条の6条変える75名7基準上では、排水機能には期待してます。
0:29:17	あと地下水低下設備で、
0:29:21	吸い上げた水を排水することは、排水機能としては期待してははずです。要は排水量自体が全部を期待してるといよりは、何らか途中のものがだめだったとしてもね、
0:29:38	騒ぎにある細い入とかそういうのが駄目だとしても最終的には排水機能としては、このキカン排水量の回帰のっていうのは維持して維持することを期待して評価をしていると思います。でなければさっき言った。
0:29:54	溢水の評価のときに、
0:29:58	地下水位低下設備が機能喪失した場合の水なんていうのは考慮してないはずなので、
0:30:04	そこはよく確認した上で整理したほうがいいんじゃないでしょうか。
0:30:11	東北電力の田村です。
0:30:14	少し

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:16	間違っことを言ってしまっまして大変申し訳ございませぬ。降雨のときには期待を仕ている状況かなと思っすけれどもこの的にはフラップゲートのほうで確認し抜けたりするの、そっいった意味で、ちよつと記載を、
0:30:31	追加をさせたいだこうと思っす。一方でその地下水低下設備の話につきましてはちよつと検討した上で対応させたいだければと思っす。以上です。
0:30:44	規制庁オオミヤです
0:30:46	検討した上でしっかりやってもらわなきやいけぬんですけどこれまでの説明した内容とそごがないように仕てくださいよはその
0:30:56	そこは維持されてる前提だと思っているの、しっかりそこは認識仕てくださいよろしくお願っします。
0:31:05	東北電力の田村です。了解いたしました。
0:31:14	規制庁江崎です。私からはですねちよつと今の話とはちよつと議論がずれるんですけど。
0:31:21	もともとの文章のですね、いわゆる3ページですね。
0:31:25	さっき説明のほうからた企業活動する状態なんで、基本的にはそれを開閉状態を確認仕ることができぬと、その当然の話だと。
0:31:38	考へていて、
0:31:39	ただし、警報が津波警報が
0:31:43	解除されますよね。あとはどうするんですかっっていうことを考へると、
0:31:49	4章の通常管理という枠に入るのかどうかちよつと確認したかったんですけど。
0:31:57	いわゆるいけぬのはそっある期間、当然なんですけど、異なる取りかえが発令させヤマウらば、その方法とするこはぬですよっっていうことだと思っうんですけどいかがでしょう。
0:32:11	東北電力の田村です
0:32:15	包括された後には確実に
0:32:17	見抜くことになりますのでその辺についても記載を追加させたいだきたいと思っす。以上です。規制庁の三崎ですが、多分
0:32:27	はい。
0:32:29	観測網といっか、いろいろ作りの観測無てかなり安く始め暮ら仕ているの、その辺を正確に把握できてるはずなんです、発令とそ解除っっていうのは、なので、その辺は、あと実際に東京東北電力の
0:32:45	当方でもそっなんです、流況見ながらその判断ができるはずなので、その辺を総合仕て最後の
0:32:55	通常管理との紐付け

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載仕ています。

発言者による確認は仕ていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:59	がどうなるのかどうかの窪地を通常管理してるだけなんで大丈夫ですっていう話なんですけどその後どうするのかっていうのはちょっと確認はどうするか。
0:33:10	もうちょっと説明いただきたいなと思っています。
0:33:14	その部分ですね、あと8ページの3章のところで、
0:33:20	換気機能の維持ということなんですけど、
0:33:24	ここでまた書きで来後段のほうですね。
0:33:30	津波来襲時というお話があって、その黒鉛
0:33:34	10億といったものが
0:33:37	挟まった場合でもある程度かなりですね左側に分かれていますので、特にすごい関わりがあったとしても問題ないっていうのはこれで理解できるんですが、ただそれっていうのは一つの
0:33:52	短編だけの話をしている、東播照査とか、あと寸法の小さな費を漂流物の沖積低地取水口でもいろいろ
0:34:05	話が展開があってですね、実際には、今回の補足説明資料も書いてあると思うんですか、そういった意味で、ピットの中に、表債や層相当小さな漂流物が出席した場合は、
0:34:21	そう考えたらいいかっていうのを教えていただけますでしょうか。
0:34:30	東北電力の田村でございます。
0:34:34	まず、屋外排水、逆流防止設備に
0:34:40	津波の到達するのが、
0:34:43	第一波のみであるということでございますので、そういった意味で、
0:34:48	秤量してくる修正ピットのほうに入ってくるものというのはすごく限られているという状況かなと思っています。それと気体きた場合4枚南側3倍ということで5.7に分かれてございますけれども、北側のものについては、
0:35:07	を水平方向に分かれて思いますし、条項も分かれておりますので、そういった意味で、
0:35:17	開かないとなることはないであろうというふうに考えてございますのでちょっとその辺についてはもう少し記載を追加したいと思います。以上です。規制庁エザキです。ちょっと今源泉でお答えになることが可能であればちょっと。
0:35:33	回答いただきたいんですが、取水口、
0:35:36	うちで、いわゆる調査ってそんな大変析出なかったと思うんですけど、どのぐらいでしたっけ。
0:35:47	東北電力の田村です。
0:35:49	をする。
0:35:51	娘の解析の話でよろしいでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:56	結構ですが、表層の堆積ということで、確か取水性をどこでやってると思うんですけど。
0:36:06	東北電力のためのです。ちょっと今の正確な数値にも確認中でございますけれども、
0:36:14	先日、こうだったと認識してございますので、
0:36:21	底盤から人の高さを考えるとする。
0:36:26	今のところによっても十分開く状況かなと考えてございます。以上です。わかりました。うん含め説明先方の小さな表物が集約するっていう状況っていうのはもうすでに
0:36:42	御社のサイトウでは津波算定位置受けているので、そのときにはこの腐敗水路、
0:36:50	フグもありってどういう状況でしょうか。例えば、ここは要するにどれぐらい
0:36:55	出席されていたかというか、秤量物があつたかって小さいものですね。
0:37:00	というのは、
0:37:02	おわかりになりますでしょうか。
0:37:07	東北電力の田村です。
0:37:10	屋外排水量については地震後に設置しているものでございますので、
0:37:20	当時の状況ということでは
0:37:23	なかった設備でございますので、
0:37:26	そういうものでございます。
0:37:29	規制庁の植木です。多分送信ではもう全部集めてしまって、出席した部材とか、いう形になってるんですけど多分そろってかなり結構表示基準がかさむらしさと思うんですよね。そうから考えると、具体的にはどういうことが予測。
0:37:46	推定されるのかっていうことも含めて欲しい説明できるのであれば、今後説明いただければと、いわゆる実際、
0:37:54	実際の 3.1 の実態がどうであったかということをもって説明できると説明性が高いかなと思うので、もしそういった説明が可能であれば説明していただきたいと思っております以上です。
0:38:08	東北電力の田村です。
0:38:11	補足説明資料の 4.2 社の方に 3.11 のときの写真を何枚か載せてございますけれども、その状況を見ましてもまたその漂流物が大量に出席して、この敷地の上にですね、あの会合に集積しているような状況は見て取れます。
0:38:31	というような状況でございますので、ちょっとその辺についても、この資料に変えた上で充実をしたいと思います。以上です。
0:38:54	規制庁のナグラです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:57	6.5. 1.8-5 ページ。
0:39:02	溢水により生じる敷地内の漂流物。
0:39:07	ところなんですけれども、
0:39:10	今これ内部溢水等と同じ仮定条件を置いているので、基準地震動 $S_s$ がまず被害要因としてあった場合、
0:39:21	耐震性が担保されていないものについては防護設計上はすべてつぶれているものとして考えた場合に、
0:39:28	ウエキとか木材とかそういったものを含む、含まれるガレキが発生することは、完全にはこうした否定し切れない。
0:39:39	ではないかというふうに考えております。やっぱりこの屋外排水量の中を通過するものとして政策要因として非常に怖いのは木片とか木材ですね、こういったものは非常に閉塞に対して、
0:39:57	金利な起因事象というか、金融の
0:40:01	漂流物になりやすいということで、こういったものに関しての積極的なという混入防止対策っていうものがしていないのであれば、
0:40:12	それを想定すべきなのかなと思います。ただそれを想定してしまうと。
0:40:17	平成策という観点では非常に厳しいかなと思います。ちょっとこら辺はですね、明確に対策をしていて購入を指定できるような構造になっているのであれば流入は考慮しなくてもいいんですけど。
0:40:33	否定できない場合は、
0:40:37	これは考慮すべきかなというふうに思いました。
0:40:40	それから 6.5. 1.8-7 ページなんですけれども、
0:40:45	砂利とかが混入した場合の評価というか、いろんな想定を反定量的な評価をくれているわけなんですけれども、
0:40:55	流速が速い状態では当然これはそう掃流というか流されて、しかも傾斜量になってますので排水量が、だから、非常にこれは製作しにくいということはわかります。
0:41:12	ただ
0:41:13	流量が減ってくると逆にコアへのは社労んになっているがゆえに、地下部ですね、暗渠分が白になっているがゆえに、低い流速になった場合でも下流側に動く動こうとする力が発生するので、
0:41:30	そういう意味で、流速が落ちた状態、もう考慮した場合には閉塞しやすくなるんじゃないかと。
0:41:39	だからこの 2.6. 5.1 の説明はもう少ししっかりしていただかないと指定していることにならないのかなというふうに考えております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:41:51	ちょっとそういった意味で、漂流物の選定
0:41:55	に関して、
0:41:57	どういうふうにも閉塞しやすいものを別途考慮するのか、もしくはその混入防止するのかというところを検討していただきたいということ等、あと屋外排水量逆流防止設備の
0:42:13	閉塞に対しての評価というものに対して、考えられる可能性を考慮した上での政策評価の説明をしていただきたいとこの2点です。いかがでしょうか。
0:42:31	東北電力の田村です。1点も
0:42:37	はい。
0:42:38	本当に対しましては、
0:42:42	6ページのほうに6.5.1.8-6ページの一番上になるべきで書いてございますけれども、
0:42:54	屋外排水量、それからこの出向に
0:42:59	全部というわけではございませんけれども、
0:43:03	構成もグレーチングそれからこの屋外排水量のほうについては、コンクリートの蓋がこの排出量もかけられているので、
0:43:13	今僕財形のものが入るといことはあまり考えにくいかなと思ってございますただ
0:43:21	ちょっと
0:43:23	その多くは滑る自体の側溝も含めてですけれども、計耐震クラスだということ、そのグレーチングICのコンクリートの蓋等が
0:43:33	地震動もちゃんとそこにあり続けられるかという、それは確実には言えないような状況でございます。
0:43:41	でもちょっとそういう意味で
0:43:46	その負担も含めてコンクリート編がじゃう。
0:43:50	それをめぐるので流れてくるかなという想定をしておりますけれども、
0:43:57	薬剤系についても少し検討したいと思いますので、どちらかという、あのままがあるから、
0:44:04	機器側のアベてくる可能性もあると思っていたのは見ましたので、ちょっとその辺については、もう少し検討のほうを広げたいと思います。
0:44:15	それから2.5.一章、2章のほうですけれども、この7ページのほうの評価で、
0:44:24	所則が遅くなった場合についての記載を少し、少し出ましたの評価結果を記載させていただきたいと思います。
0:44:35	流速が遅くなったらおっしゃる通りですが、
0:44:40	被ばく

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:42	その向こうを大きくしないという状況ではないということでございますけれども、逆に
0:44:47	それと敷地外からの集水ピット
0:44:51	大不動思いも含めて、敷地の中で求めてくる量が少ないと思いますのでそういった意味では
0:45:01	それから漂流物が流れ出るということも流れにくくなると考えてございますのでちょっとその辺についても整理した上で、記載の充実したいと思います。以上です。
0:45:15	規制庁のナグラです。6.5. 1.8-6 ページのなお書きがあるということもこれは私承知して発言をしていました。
0:45:26	やはり内部溢水も津波もそうですけれども、防護設計の一つとして、考え方共通的な考え方を考慮すると、やはり明確にですね、耐震性等担保ができないものに関しては防護設計上は
0:45:45	損傷を仮定して、厳しい条件、これを考慮した上で説明ができるかどうか、明確にそこに対策が必要であれば対策をしなくちゃいけないし、対策しなくてももう明らかな蓋然性をもって示せるのであれば、
0:46:02	それは認められると思います。そういう意味でちょっと
0:46:07	そういったあの防護設計としての考え方も踏まえた上でどう説明するのかというところは検討していただきたいと思います。
0:46:18	私からは以上です。
0:46:21	。
0:46:23	東北電力の田村です。もう少し検討したいと思います。以上です。
0:46:35	ミヤモトですけどすいませんちょっといけないか確認させていただきたいのは、6.5. 11 と 8-3 のところでなお限りさつきちょっと話あったと思うんですけど、まああの津波警報が出てると見に行けないっていうのはその了解なんだろうと認識声明ですけど。
0:46:51	津浪監視カメラとか中央制御室のカメラで見ることはできないんですけど。それだけちょっと確認させてください。
0:47:03	原子炉です。
0:47:06	東北電力の田村です。
0:47:08	原子炉建屋のほうからは影になってまず部内
0:47:12	確実に見えないかなと思っておりますそれから、ほぼ
0:47:17	予定通り
0:47:19	どうもついでる。
0:47:21	家メンバーでも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:24	その開く開かないなり何かが詰まっているというところをちゃんと確認できるまでの角度ではなさそうな気がしておりますのでちょっとその辺については期待をしていないような状況でございます。以上です。発表ですけどわかりました。はいどうぞ。
0:47:41	そう。
0:47:44	規制庁のエザキですから、今想定塩素防潮というその部分を見にいきませんよね。
0:47:50	解除されない場合、うちが云々じゃないですか、何を言ってるかっていうと、お伺いするとピットの手前のところで、よほど水が溢れ返るような状況だったらそれは確認できるという。
0:48:03	そういったことなんかを
0:48:05	一つの
0:48:07	考えとするんだからといって崩壊熱として何ができるわけで、津波が該当するものがないんでできるわけではないんですけど、そういった話もちよっと言っとく必要はないでしょうかね。
0:48:20	。
0:48:22	東北電力のためですおっしゃる通りその敷地のほう取水ピット等とかを確認することは可能でございます、そこを見る限り流れてるか流れていないのかということは
0:48:36	三番ができるかなと思っておりますけれども、この仮に様を流れていないとした場合、
0:48:42	部分
0:48:44	右行くことができないか何か手当ができないという状況かなと思っておりますので
0:48:53	前の確認ができるということでございます。以上です。
0:49:13	規制庁浮上です等、
0:49:16	私のほう心をさっきちょっと無理お話あった6-5-1-8-6ページで、
0:49:25	なお書きですか。そこじゃ構成のグレーチングとかフタがあるから、
0:49:32	或いは漂流物の選定の際にこういったものに期待してるなったらたしかにそういうことなんでしょうか。なにがしかの施設の要求があるように、ちょっと見えて
0:49:43	一方んですよその関連でこの屋外排水量っちゅうものに関してはその要求機能ですか。これについてもちょっと例えば2ぽつ4で示されてますの構造ですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:56	こういったマスがあるから、コンクリート破片が一応何か真下にいきませんよっていちよつと漂流物の選定にこのマスが、困ってる塗装やっぱり津波ボード何らかの役割がちよつとあると。
0:50:09	今の私の理解では、屋外排水量そのものではなく、耐震重要度分類がない。何クラスに今なっているんですけどもそういったものをちよつと整理がちよつとも踏まえてちよつと今後、
0:50:24	必要なのかなと思ってますので、ちよつと若干話をと変わってしまったんですけど今回の説明というのはあくまでも逆流防止設備の開閉機能という形で、ちよつと今話があった氷自分理解した上でちよつと変わります話で、
0:50:40	そもそもこの屋外排水量っていうのが、
0:50:43	何なのか。
0:50:44	ていうところがちよつと今今私どものほうで次
0:50:49	今後も整理が必要かなというふうに考えてますので、特に今、重点的に確認しようと思っているのが、先ほど若干言及のあった地下水を排水するという機能に関連し、その機能を踏まえたこのお伺いするの
0:51:06	今どこまで何を考えているのかってのはちよつともうちよつと整理かなと思ってますので、
0:51:12	基本的に地下水位低下設備というのは敷地Cを
0:51:18	敷地内の水位を一定に保つ役割を持っているわけであって、当然そのまあ、揚水井戸をからポンプで水を汲み出すまでがハウスの機能設備の範囲ではあると。
0:51:33	それ以降の、例えば屋外排水吐き出しますよ。
0:51:37	吹き出した先の屋外排水については一応地下水低下設備の範囲外である。うん。これは随分理解してます。
0:51:44	じゃあ、仮にですねこういった耐震クラスがないようなものってのは、基本我々無視して、
0:51:50	考えるわけですよ。それがないものとして、ポンプのときに、要は
0:51:55	単純に吐き出したポンプ、
0:51:58	ポンプの吐き出した水がそのまま敷地に行こう。
0:52:02	流れ出すという、それでも十分に自然流下することが可能が人間の手を改札ですよ。
0:52:10	ということについてはもうちよつと説明をした上で、こういった先ほどちよつと私申し上げたその各条文に球場の整理っていう観点で、この屋外排水についてもちよつともうちよつと整理をいただきたいと今の話は5条としての

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:27	技術的に互助会の話としてその地下水の配水側の手配するのかと期待しているのか否かということになると思います。
0:52:37	そういったような科目は廃止すると今ざっくり申し上げましたけども、これは幾つかのくるんだ分けられると思います。
0:52:47	傍聴低下分の絵と屋外排水炉
0:52:51	あと、防潮て株以外の幹線の配水量
0:52:57	あと、その視線となると排水炉
0:53:00	イイダ分類としては三つぐらい、あると思います。セラミックスそれぞれに対して、今どういうふうな
0:53:08	今Ss機能保持があるやなしや。
0:53:13	あと配水先としてどこにな方があるのかとかそういった防潮て乗せて、一応2本ありますよね、北側と南
0:53:21	そういった市政排水二つ守り度上に沢山あるとか、
0:53:29	そういったものを踏まえて
0:53:32	自然排水ができること、もしかしたら何かそういった
0:53:37	森土壌のやつなんか機能喪失するかもしれないんですけども。
0:53:41	そうそう機能喪失したとしても、いわゆるSs機能保持している防潮。下から自然流下しますよと。
0:53:48	いうことでちゃんといえるかそこはちょっと今後整理いただきたい。
0:53:53	その後、自然流下のときにおいては、もうちょっとあの確認が必要かなと思っているのが、
0:53:59	先ほど要は申し上げて市政排水がもし仮に閉塞した場合、
0:54:05	敷地に水がちょっと何cm固まるかもしれませんね内部溢水のように、
0:54:10	止まった場合に、じゃあそのたまった状態でも用水量逆流しないんですかとか、
0:54:18	当今そういった排水による固定化するようなことはないんですか。
0:54:24	そういったつのは何か何らかの区域をちゃんと踏まえてこういう説明をいただき、概要図を加え体制がなくても、
0:54:33	その地下水位低下設備の機能が維持できるのであれば、そういうふうな説明が必要だと思います。
0:54:40	それらの説明できないからそれを何らかの要求があるんだと思うんですけど多分今事業者としてはそれで多分今整理しないようでしたら、今のその事業者の主張をきちっともっと定年に今後説明いただきたいと思っております。
0:54:59	この点についていかがでしょうか。
0:56:05	規制庁ミヤモトですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:09	少しよく許可からの資料全部全体的にその部分はセルかかるところ見てもらったほうが良いと思うんだけど、
0:56:17	フジワラてるのはすべて規制要求上の波にかけると言ってるわけじゃないんですよ。
0:56:22	事象をまずよく網羅的に確認した上で、先ほど言ったように、排水量についても3段階ぐらいに分けられても視線であったり幹線であったり、傍聴低の下にある排水機能を持つ日本であったりっていうのはあると思うんですよ。
0:56:40	それぞれの役割があって、基準上、基準上というか基準上として必要な能力としてやっぱり最低限確保しなければいけないがどこからどこの範囲であって、それはこういうふうなことで、基準が維持できるようここでいうとSS機能維持かな。
0:56:58	ううんと地盤改良とか置換コンクリート中に入れているので、ここは機能維持できるので、湖西残ってれば、要は排水機能を用意基準上要求している、適合上必要な機能っていうのは満足できると。
0:57:15	いうふうな説明をしてくださいということでイワダテと、どこまでが基準要求上の要求でどこからが自主っていう言い方がいいのかわかんないんですけど、あったらいいなっていう程度のもので、要は自主的な対応として整理しているのかっていうのはちょっとわからないので、
0:57:34	そこを明確にしてくださいという意図ですけど、大丈夫ですかね。
0:57:42	東北電力の田村です。設置許可のときにもう一度そういった整理をしてSS機能維持を期待しているところと、そうではないところという分け方もしておりますので、もう一度、
0:57:56	そこまでちょっと立ち戻った上で、
0:58:01	期待する機能を維持できる範囲頭数でない範囲とかっていうのを少し明確にした上で整理をさせていただければと思います。以上です。
0:58:13	すみませんよろしくお願いします。
0:58:22	ちょっと躊躇以上です。
0:58:25	ちょっとお願いします。ほか確認等ございますでしょうか。
0:58:39	。
0:58:48	基礎調査の結果の6-5-1-8-7ページの2-5-2の南側の評価について、2パラ目の
0:58:59	8月1パラ目でもいいですけど。
0:59:05	これも北側同様に真水が速い流れが速いから
0:59:09	大丈夫ですっていう話を言って悪いんですねでちょっと南側と北側のそのピットの構造の違いっていうのがちょっとここでサマリー表されてないんでそういっ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	たピットのコードの違いもあわせて説明いただきたいと思っておりますので、北側のほうについては前面が、
0:59:25	ザ・パックあいてる状態でしかも防護バリがあって、
0:59:29	要はピットの下端と防護範囲内では自己四角い形状で入ってるんですね、で一方で南なんてのは完全にしますコードなんてですかね。その中でその円形の出口の管台部3本ぐらい。
0:59:45	飛び出ているような形で何が言いたいかというと北側と違って南があって、要は流速幾ら長くても、その中にうちがどどんたまっていくの状況だと思うので、そういった構造の状況見たところで表されてないです。
1:00:03	そういった構造の違いも踏まえて
1:00:08	ですから、解析らから流れてくる砂利等の堆積というのはちょっと別途整理をいたした芋と今回示されたやつで全部文章だけしかなくて、水がそこないので、ちょっとそういうのは、すいませんがわかるように、
1:00:23	いろいろ説明をしていただきたいと思います。いかがでしょうか。
1:00:30	東北電力の田村です。
1:00:34	図をつけて少しわかりやすくしたいと思います以上です。
1:00:41	わかりました。
1:00:42	その他確認等ございますでしょうか。
1:00:50	規制庁ミウラです。あと記載ぶりだけですよねと、6-5-1-8-6に屋外排水量の敷地側の取水ピットって書かれてるんですけど、前のページの6-5-1-8-4のおそらくこれ、
1:01:05	上のところの斜めに一定ノかかっているとところの手前にある取水量かなと思うので、それをわかるようにしとかなないいきなりちょっと出てきてるのがよくわからなくなっちゃうので、あと6-5-1-8-8ページに出口が集水ピットっていう言葉があるんだけど。
1:01:23	これは逆流防止設備のところにある集水ピットのことを指してるんだと思うんですけど、ここだと前のあの資料全体分かるんですけど、ここは全体の像6-5-1-8-4で示すのであれば、それ以降の
1:01:39	この図はどこを指しているかわかるように、整理を記載を充実させてくださいお願いします。
1:01:49	東北電力の加茂です。
1:01:52	出口が取水ピットそれから敷地側の集水ピットその辺がちゃんとわかるように、像直したいと思います。以上です。
1:02:06	規制庁浄水よろしいじゃ特に損益ほかになれば入っちゃ合同のヒアリングしたと。以上でございます。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:20	規制庁以上です。そしたらじゃあ次に説明してくださいイトウ組んでござい来て ございます。続きまして、7分後2冊の資料、
1:03:30	英語版を津浪の回答整理表をお開きください。
1:03:35	こちらの方からも25ページの115番でございますこちら燃料移送ポンプ排風 機及びダクトが耐震Sクラス機能金出して、影響するかどうかというところで、
1:03:50	終了してございましたので、仙台から説明させていただきます。よろしくお願 いします。
1:03:56	はい、東北電力吉田です。それが私どもから御説明させていただきます。
1:04:02	今尾崎のほうから御
1:04:05	御説明ありました。715のコメントに対する御説明になりますとコメントなりとし ましては、燃料移送ポンプ室排風機及びダクトが耐震Sクラス機器に対して波 及的影響を及ぼすものではないことについて、第6条の条文適合の観点か ら、
1:04:23	津波の流入経路にならないことについて説明することでございますが、こちら に対する回答としましては、燃料移送ポンプ室排風機及びダクトは耐震Sクラ スであり、地震に伴う設備への影響ないことから、津波の流入経路にはならな いことを記載してございます。
1:04:41	資料への反映箇所になりますが、勤務さ要るので1007分の3になります。資 料20補足
1:04:51	140分の1の
1:04:54	ページ数が
1:04:57	好転。
1:04:58	次0の、
1:05:00	好転20-2ページ目になります。
1:05:08	はい。
1:05:12	5.20-2ページ目にタンク室の図面記載してございますが、とけ欄の断面図の ほうになってくるかになります。こちら燃料移送ポンプ室排風機ダクトのとこ ろにリックス*3項を記載しております、
1:05:29	そちらの注意書きのほうで今申し上げた内容を記載してございます。
1:05:34	年物とポンプ室排風機ダクトは耐震Sクラス機器であるため、地震により損傷 せず、敷地に浸水による浸水防護重点化範囲への流入経路にはならないとい うことを今回修正してございます。説明は以上になります。
1:05:53	規制庁以上の説明は以上ということで質疑入りましてこれ以前なんかSクラス と読めない記載頼ま記載すクラスなのでそれに該当するし、
1:06:05	ちゃんと書いたと、そういうこと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:06:08	取り返しました。これでし関数なんか等ございますか。
1:06:17	よろしいですね。
1:06:20	以上
1:06:21	説明してください。
1:06:24	5先でございます。続きまして7分の1冊の資料三番、防滴関係のですね、コメント回答させていただきたいと思っております。
1:06:34	資料の三番をお開きください。
1:06:37	そちらのですね、8ページ。
1:06:50	すみません、引き続き対津波の資料5の44ページをお願いいたします。
1:07:03	イトウf414ページの128番についての期待適正化になりますけれどもその部分の御説明を川内のほうからさせていただきます。
1:07:15	。
1:07:16	東北電力の横山です。
1:07:18	ナンバー118番ですけれども、こちらの適正化内容につきましては、
1:07:25	こちらのヒアリングの中で、海水ポンプ室門漏水量評価について、60ガルと耐津波場で作業性資料館の紐付けを整理することといったような内容の高騰を受けておりますので、
1:07:41	耐専海側についても反映したものとなっております。適正化内容としましては、第2号機海水ポンプ室の漏水量を考慮した場合でも、
1:07:51	安全機能に影響はないことを追記した津波に対する止水機能が要求される。その他施設についても基準地震動に
1:08:03	の地震力に伴い生じる荷重または応力に対して止水機能は維持されることを記載しております。
1:08:11	詳細につきましては、
1:08:13	キングファイルの
1:08:15	7分の3円。
1:08:17	うまく資料20番の
1:08:20	.17、
1:08:22	そうなります。
1:08:38	資料の10番の誤検知し、
1:08:41	です。
1:08:44	はい、では説明をお願いします。
1:08:47	はい。
1:08:49	こちらの資料につきましては、津浪に対する止水機能を有する施設の評価について取りまとめた資料になっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:58	回させてみて、2 ページ目をお願いいたします。
1:09:03	こちらにこちらの表に津波に対する止水機能を有する施設について整理してございまして、全部四つの施設についてまとめております。第 2 号海水ポンプ室。
1:09:18	むしろ補機冷却海水配管ダクト、
1:09:22	第 3 号機海水ポンプ室。
1:09:25	議題 3、3 号機の熱交換器建屋となっております。
1:09:31	これらのうち等を六つに当たります。第 2 号機の海水ポンプ室、原子炉補機冷却海水配管ダクト、
1:09:41	THAI3 回線ポンプ室につきましては、
1:09:45	基準地震動Ssによる地震力に伴い生じる荷重に対して、申請の維持が要求される部位が概ね弾性状態に留まることを基本参照。
1:09:59	今確認しております、出席簿は処理される
1:10:04	どう確認しております。
1:10:07	ここで付帯の第 2 隔離弁ポンプ室につきましては、
1:10:13	震災防護重点化範囲である、FPとんとエリアと隣接する
1:10:19	ウエキについて、
1:10:21	漏水評価を実施してトウソウ水量比総合水量を評価してございます。そちらの評価について 3 ページ目の表で整理して、
1:10:34	おります。
1:10:36	第 2 号キクチポンプの浸水量評価につきましては、
1:10:41	津波への配慮に関する説明書で説明しております。逆止弁付ファンネルによる申請料に
1:10:50	海水ポンプ室の漏水量を加算しまして、その浸水高さが
1:10:56	機能喪失高さに対して十分に下回っていることを確認しております。
1:11:04	最後に 1 ページのほうも持っていただきまして、
1:11:11	一番最後のパラグラフにわたりますけれども、
1:11:15	第 3 号機海水
1:11:18	熱交換器建屋につきましては、基準地震動Ssによる地震力に伴い生じる応力に対してね算定した残留ひび割れ幅が
1:11:29	水密影響与える評価基準 0.2mm未満となることを確認してシステムの評価を行っております。
1:11:37	詳細については今後、
1:11:39	今後説明いたします。
1:11:41	説明は以上となります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:47	説明をいただきます。質疑に入りたいと思います。
1:11:51	通しまして、ちょっと聞き漏らしたかもしれないですけど、5 ポツ 1、17-3 の
1:11:58	浸水量評価を逆止弁付ファンネルによる浸水量等、あと、この隔壁から漏水量を加算したものに対する検討浸水高さそういう理解でよかったっけ。
1:12:14	ここのところですよ。
1:12:16	算式で、
1:12:18	その通りでございます。以上です。
1:12:21	はい。
1:12:23	凍りますと、対応など加算したみたいなやつがちょっと文言がなかったものを書いてまして、ちょっと見当たらなかったんです。
1:12:37	規制庁逆止弁 4 あんまりによる浸水量と漏水量を足したものとして評価を行ったという記載が例えば 55 と図 17-1 のどっか記載がしなければ書いていただいたほうがいいかなと思ったんですけどさ、いや、あればいいんですけど。
1:12:56	東北電力の横山です。1-1 ページ目の中段に
1:13:07	当物量考慮した場合によっていうところで、
1:13:15	加算したっていうことを一応記載しております。
1:13:20	東北電力の小倉さん。この 17-1 ページに漏水量 0.151 立米をこの量を考慮した場合と書いてますけれども 3 ページのファンネルの 0.3 と足し合わせているというところはちょっと明確にわからない記載になってますのでその部分。
1:13:40	ちょっと記載を適正化させていただきたいと思います。
1:13:44	はい、わかりました。はい、私のほうは以上でしてほか、確認等でございますでしょうか。
1:13:51	よろしいですかね。
1:13:54	次の説明くださいサイトウ国構造でございます。先ほど失礼しましたもんな文書の資料 3 ですね、防潮生き物のコメント回答に移らせていただきたいと思っております。
1:14:07	まず資料 3-7 分の 1 冊の資料 3-8 ページ目を
1:14:13	お開きください。これ 38 番。
1:14:15	になります。
1:14:17	実はここにですね今議事要旨としまして、6 ページの 23 番、12 ページの 59 万残ってございますけどもそちらにつきましては、今資料化してございまして来週のメーカーも、
1:14:29	ヒアリングの中で御説明させていただきたいと思っておりますが遅れてございまして大変申し訳ございません。
1:14:35	それではですね 8 ページの 38 万それから 27 ページの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:41	こちら、
1:14:42	適正化のリストになりますけども、79番と81番、こちら続けて1700ご説明させていただきます。よろしくお願いします。
1:14:55	東北重力の高いリリース等、資料3防潮ウエキの回答整理表計8、38こちらへと社製後半について疼痛防護施設であることを踏まえてという目標物に追加をして、
1:15:11	添付経産省に別紙として評価結果を追記をいただくということで回答させていただきます。また同じ回答整理表、資料3の回答するように17ページ、こちらは同等程度取り合い部につきましても、
1:15:27	もうちょっと防潮平気露点構造も一部あるんですけれども傍聴席の役割を担うことから、東翼標準に追加して別紙に評価結果を追記させていただきました。具体的に資料について御説明させていただきます。
1:15:43	時ほどの部分を1、資料8をお開き願います。
1:15:52	その際、
1:15:54	はい。資料8、こちら要目表になっておりますが、資料8の末くださいオペ
1:16:02	すいませんお待ちください。
1:16:15	お願いいたします。
1:16:18	失礼いたしました。資料8、こちら49表に載ってございますが、8年、5-1-5ページをお開きください。
1:16:31	こちらへ傍聴に来大動き放水立坑の目標になってございますが、表の一番下、2社製後半ということで、要目表に追記をしております。同じく戻っていただきまして8年後の1-3。
1:16:48	8-1-3ページですけれども、こちらへと名簿、海水ポンプ室の防潮引きの要目表になっておりますが、防潮幹取り合い部班員補強工法ということで投票の一番下の部分に記載を追記しております。第3号機の同様の構造があるので、
1:17:06	第3号機の海水ポンプ車、代替補機海水ポンプ室の防潮に来につきましても同様の記載をしてございます。
1:17:13	こちら4目標について御説明させていただきました続きまして、全員で御説明させていただきます。資料9、
1:17:22	お開きください。
1:17:30	そう。
1:17:37	じゃ、
1:17:38	高木さんお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:41	はい。資料 9 の第 9-4-1-1-16 図をお開き願います放水立坑の構造図の 6 分の 6 になっております。
1:18:02	こちらイトウ第 9-4-1-1-16 図に先ほど先ほど要目表に示しておりました第 2 号機放水立坑のA社製後半の図面を記載しております。
1:18:13	当資料に戻っていただいて 9-4-1-1-10 図、第 2 号機海水ポンプ室の構造図の 5 分の 5。
1:18:23	お開き願います。
1:18:31	こちらにつきましての第 2 号機海水ポンプ室の防潮併記に
1:18:38	防潮てとりあえず背面補強工区ということで 4 目標図面に追加させていただいております。第 3 号機海水ポンプ室にも同様の構造があるので、図面にもあわせて記載しております。
1:18:53	あと最後にそちらの要目表図面に関して言うとテープ計算書の例示として、評価結果及び追記させていただいております。表紙だけの説明、ちょっとご説明がありますが、資料 10kmファイル 7 分後にも資料 16。
1:19:10	ちょっと待ってください。はい。ごめんなさい。ちょっと今のこのキングファイルを作るつくる前に言うと、この図面についてちょっとだけ確認というか
1:19:21	この大先頭資料 9 のですね第 9-4-1-1-16 図か。
1:19:29	第 9-4-1-1-16 条、これが 2 号放水立坑の派生鋼板をつけていただいたということで、うん、これ図を見たときにどこに冊数以降班があるのがちょっと
1:19:43	ボックスカルバートの中させてるように見えてもうちょっと工夫されたほうがよいほうに思いますがいかがでしょうか。
1:19:52	東北電力の高見リース失礼いたしましたこちらの少人数に訂正になっているところがトレンチになっておりましてその周りを囲みの放射性鋼板となっておりますが、
1:20:06	記載のほうへとわかりやすく適正化させていただきます。
1:20:12	失礼いたしました。
1:20:16	基準ですが、そういうことですね、何か線が同じ太さになってるのもちょっとわかりにくい一旦
1:20:27	可能と思いますし、妥当なのかこの辺書面でのちょっとメーカーの散水後半の何だろう。
1:20:34	右故意の火線 500 上に延びてこれも何か私は混乱を招いたようでもあって、
1:20:44	なんかちょっと何かそもそもこの四角の範囲だけでしたっけ。
1:20:51	何か全体的に説明を受けた内容と何かちょっと違う勤務さっぱりフーテング間、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:57	要はあの中で、ちょっといまいち構造がつかないということなの導通ウエキとのその関係性の中でよくわからないで隣の膨張に使うのか、記載を省略しているのが高など省略規模がなんかをつけるような形にして
1:21:14	もちろんなんかはわかりやすいようにしたほうがいいと思います。
1:21:17	よろしいですかね。
1:21:22	東北電力の高木です事業者の調整フーティング
1:21:26	部分ですとかにいろいろと央で記載をしていなかったところとかございますので、訂正いたしますと記載のほう適正化させていただきます。
1:21:40	はい。
1:21:41	図面か要目表とか図面関係オツケーれば、次に説明いたします。
1:21:49	すみません。2000年になります、こちら読む訓練に関して、
1:21:55	経産省の別紙に
1:21:59	舎成功本当防潮で取合部の耐震強度の方。
1:22:05	評価結果として追加したことについて、最後と御説明させていただきます。キリュウファイル7分の2ページの絵と資料の16。
1:22:15	をお開き願います。
1:22:20	生産少しお待ちください
1:22:40	願います。
1:22:43	資料の16こちら防潮機器の耐震性についての経産省となっておりますが、目次をお開きを願います。
1:22:53	目次1靴から概要等ございますが、黄色ハッチングで示してあります通り別紙1、別紙2、防潮取り合い部及び半球部後部の耐震性についてアベシに見させ効果の耐震性についてということでこちらへと強度計算書も同様に強度についてということで説明を追記しております。
1:23:12	イトウ
1:23:13	説明自体は補足説明資料のほうと同期のとりますので割愛させていただきます。回答は以上となります。
1:23:22	東北電力の松永です。気づき防潮機器関係で1点、期生適正化関係で説明をさせていただきますと思います。
1:23:32	今ほど開いていただいている金融ファイル、7分に
1:23:41	こちらの耐震計算書のロックの2-12号、3-1の
1:23:46	95ページをお願いいたします。
1:23:55	孫さん向け設定等についてもですか。
1:23:59	90ページをお願いいたします。
1:24:14	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:17	. 7.4 フーチングというのページご覧いただいているかと思えますけれども、先日のヒアリングの中でこの下側の表と図がございましてtsr部と呼んでおります。この構成市中央招きしている部分、
1:24:35	のについて以前土木学会等を建築学会のも比較という形で説明させていただきまして、
1:24:44	中で設計の違い等について御説明しておりましたけれども、
1:24:50	一部プレート再検討を
1:24:54	についてコメントいただきましてそれを踏まえて等一部そういった内容を追加してございます。それが第 2 パラ踏ん張っパラグラフの対抗できるハッチングしている箇所でございますけれども、
1:25:07	まず平均 8 の前段階として土木学会の不平等を
1:25:17	5000 決心ですとか鉄道標準等を参照してこの正圧それからを刺激せん断に対する照査というものを条例実施しておりまして、別途また以降ホームところで曲げとせん断に対しての評価というものを追加してございます。こちらについては、行動説明文設計指針ということに建築学会の
1:25:37	伴ったに中核の接客を参照したということで記載してございます。
1:25:43	こちらの許容限界等が
1:25:49	90、8 ページ形状にページを算定結果の案でございましてけれども、ちょっと曲げに対しての校区の預貸力、それから、99 ページに広告せん断耐力ということでそれぞれ建築学会に戻って算定した許容限界ということで記載してございます。
1:26:09	定検の照査結果に良いと思えますけれども同じ資料の 179 ページをお願いいたします。
1:26:25	はい。
1:26:29	159 ページこちらまず曲げ軸力系ということで等の発生断面力ということで、泊の面とそれから許容限界ということで先ほど選定結果を記載しておりました御くみ上げ耐力耐震調査結果ということで示してございます。
1:26:45	続く 180 ページのこの仙台に体制ということで、系統発生せん断力等を校区せん断耐力の 3. 評価結果ということで追加をしてございます。
1:26:56	まずこちら側の計算上のほうにこういった要請活動というふうに説明になります。一つ引き続きこちらの考え方について
1:27:07	ちょっと御説明させていただきたいと思えますけれども、黄色いファイル 6 分、7 分の 6。
1:27:13	をいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:19	金利お屋な暴力の参考 17 号、1 ページ、三坑重量の 1 ページをお願いいたします。
1:27:30	お待ちください。
1:27:32	はい。
1:27:54	松村さんお願いします。
1:27:56	参考 10 のほうに、1 ページから参考資料 10-4 ということで先ほど説明させていただきました厚生施設防護の設計の考え方をまとめた補足説明資料の一部になります。こちらの資料については以前説明させていただいた債務の土木と建築の比較で得ない。
1:28:15	引佐ないという形で御説明しておりましたけれども、先ほど説明しておりました通り、一部基本的には土木の設計体系で実施しつつ、一部ん建築学会の評価 5 を準用していると。
1:28:34	いうふうな方針に変更いたしましたので、この資料についてもそのことで修正をさせていただきます。
1:28:41	いうことで一番の概要のところに記載しておりますけれども第 2 パラグラフとしては土木学会に含む心芯 A 運営 COCO コード接合設計指針参照し、
1:28:53	シェアと新規センターにこうやって曲げせん断体制評価を行っているということで記載をさせていただきます、
1:29:02	施工に結局基準の説明を提起してございます。どう展開しております。こちらの内容自体については等も基準でございますので変更はございません。
1:29:14	来並みの 91 ページをお願いいたします。
1:29:22	15 時 11 ページに下に表がございますけれども間違った投資に来せん断に対しましては、従来通り特保標準示方書土木学会のづいて当評価を実施すると。
1:29:37	その下に曲げとせん断を加えまして次の分は説明上げに対して期中結構参照審議いい評価を行うということでございます。来最初ございますということについて馬文書ございまして、当方が第 2 パラグラフの
1:29:56	途中から黄色ハッチングをかけてございますけれども、ここでということで曲げとせん断に対しましてはこの土木学会の交渉のほうでは資金ですとか及び鉄筋位置に関数イダ 1 せして防止するというふうな記載がございますけれども、
1:30:14	具体的な調査手法というのが明確になっていないというところがございますので Code 類似性の観点で高高度接合の設計支援を行って適用性があると考えられますので当然について
1:30:29	この音声警報参照して今回評価結果というのを追加してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:30:35	以上の当評価内的一部追加する箇所の説明になりますと防潮引き関係の説明は以上になります。
1:30:44	はい、規制庁フジワラです。質疑のほうに入りたいと思います。1点だけ今日の添付書類イイダの別紙を追加いただいたやつに関しましては結構資料の量も多いので、ここがちょっと改めて内容は確認して次回のヒアリング等でもまた
1:31:00	設営確認等させていただきたいと思います。
1:31:04	それ以外でそれを含めた確認等ございますが、お願いします。
1:31:42	規制庁の三浦です。構成式部の接合部建築学会のものでもチェックしていただいて、ありがとうございます。
1:31:50	今後、僕だけでも十分に幸せと、あとはあれで持つおしり三田の持つということなんですが、今より他の基準を使ってチェックしてみても安全性がはっきりしたされたという理解をしています。どうもありがとうございました。
1:32:16	質問確認等ございますでしょうか。
1:32:37	はい。
1:32:38	じゃあ、ちょっと※量も多いんでまた間近にヒアリング等でまた改めての確認等させていただくと思いますので、次の説明に移っていただきますと組んでございまして続きまして、浸水防護施設を御説明させていただきたいと思
1:32:55	4分の1冊の資料4番。
1:32:58	になります回答整理表カッコ浸水防護施設、
1:33:04	でございます。
1:33:07	はい。
1:33:13	行ったり来たりで申し訳ございませんが、こちらもですね、ページの7番でございます。こちらドイ3号機の補機冷却海水系ピットのもので、申請書等でそれを申請する構造物について申請書の位置付けを整理して、
1:33:31	添付の記載を整理する。
1:33:34	するということもコメントをちょうだいしてございます。御説明につきまして、
1:33:39	ドイから説明させていただきます。よろしく申し上げます。
1:33:45	東北電力の永井です。
1:33:47	こちらにつきましては先週ヒアリングのときにですね
1:33:53	御説明した通りのすることは3号補機冷却海水系放水ピットにつきましては修正防止蓋を支持するを間接支持構造物と整理いたしまして、耐震評価につきましては申請分シフトを添付のほうにですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:12	しっかりと反映するということを御説明させていただきましたこれからの負担浸水防止蓋の添付書類ですね、反映した内容につきまして簡単ではございますが説明させていただきたいと思います。
1:34:27	資料キングファイルの 7 分の 3、
1:34:33	近隣産業だなあとベンノさんの資料 18、
1:34:40	になります。
1:34:46	7 日 8 にはですね各種スターの計算書持ってますけれども、資料 18 の段階のですね、6-2 の中に、
1:34:58	次の 8-4、
1:35:01	6-2 も 10-オオミヤ
1:35:04	次の 8-4、
1:35:07	引きください。
1:35:14	少しお待ちください。
1:35:26	お願いします。
1:35:29	はい。こちら浸水防止蓋の耐震計算書になりますけれども、次のページにですね、目次Eがございまして、66 時のですね 7 番以降が最高に 3 号機の補機んい。
1:35:47	海水系本数といったものを耐震評価の概要、また、基本方針、また耐震評価の内容につきまして、7 章以降追記させていただいてございます。
1:36:01	詳細については割愛いたしますけれども今回中盤耐震消火の中でですね 10.4 ということで耐震評価結果 123 ページ以降に記載してございますけれども、最終の断面では基本係数のみを
1:36:21	照査結果を示してございましたけれども、今回はばらつきを考慮した計算結果についても、記載させていただいております。
1:36:31	もうですね先週いただいたコメントにつきましては次回以降ですね資料に反映させていただきたいと考えておりますので、次回以降のヒアリングでですね先週いただいたコメントについては回答させていただきたいと思います。
1:36:46	私のほうからは以上です。
1:36:51	はい。では質疑に入りたいと思いますってこの辺について、確認等ありましたらお願いします。
1:37:11	規制庁以上です。この資料も含めてちょっと 1 回はい。粉末添付資料にまとめてできたものとちょっとまた 1 回ちょっと全体を通じて特化してまた灰等あれば、こちらから、
1:37:27	はい。
1:37:29	そう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:30	次の説明に
1:37:34	きますか。
1:37:39	はい。
1:37:42	東北電力の橋本です。次で膨張て関係の説明に入らせていただきたいと思います。
1:37:53	キングファイルでいうと7分の1になりますけれども資料1の防潮での回答整理表で12ページの60番になります。
1:38:13	それとあと説明資料としては資料20-を補足説明資料になりますので、
1:38:21	センターのほうから説明をお願いいたします。
1:38:27	やはり系統区民のイワダテでその説明させていただきますと、資料一番の回答整理表中ページのNo.60番お願いいたします。
1:38:37	コメント内容としましては、僕ごとにつけるという評価を地震としように対して漂流物衝突の観点についても整理し、
1:38:46	説明することといたしております。
1:38:50	回答としては、秤量見積もることとして参り方向からの衝突荷重を考慮しても、統合等が健全であるということを確認してございます。
1:38:59	こちらにつきまして、資料を用いてご説明させていただきます。資料5と16えっと話をした基本方針でいきますと、分散を
1:39:10	あと、
1:39:13	6.1. 事務。
1:39:16	お願いいたします。
1:39:19	少々お待ちください。
1:39:34	分の4ですかね。
1:39:38	続いて、失礼しました、ネットの部分でした。大変成長し、
1:39:43	引き
1:40:20	はい。
1:40:28	では、説明をお願いします。
1:40:32	はい。
1:40:34	ここ、
1:40:35	敷地境界等のですけれども
1:40:39	資料としましては6.1. 10-60 ミナカワ 69 ということで今回回答させていただくんですが、ちょっとその前に絶対ここへと目的地点14年の競技粒この評価につきまして全体の構成を少し見直して、
1:40:55	ておりますので、その説明のちょっと先にさせていただきますと6.1. 11ページの前に目次がございますので、そちらをお願いいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:30	御説明よろしいでしょうか。
1:41:33	します。
1:41:34	はい、6 条文取り組みますと、今回
1:41:39	これまでもヒアリングで御説明別途資料で御説明させていただいた内容を 6.1. 十分表 2 坪個々の評価についてに加えております。具体的には 1 の概 要とあと 2 ポツと 3 ポツ、あと穴ぼする。
1:41:55	等と参考資料 1 ということで、
1:41:59	加えてございます。一番の概要で資料の流れを説明しておりますぽつでより密 による影響要因整理ということで、基準津波の特徴であったり、
1:42:09	距離別の方向等を整理してございます。参照がやっとう行動選定とあと役割に 関して
1:42:19	内容追記しているものになります。
1:42:21	あと、7 章には、秤量三次元スキーム抵抗の課題のたてリブガス系統及ぼす 影響を別途三次元解析の結果などを多く投票追加してございます。その中で、 今回の回答としましては、7.2 の母校取付ボルトをつなぐ。
1:42:41	評価についてということで御説明させていただきます。
1:42:45	6.1 っていうのは 1067 ページをお願いいたします。
1:42:53	そう。
1:42:55	6.1. 10 億 17 ページ何点ということで
1:43:00	名でも別途資料を別途資料で御説明させていただいて反映したものでありま す 62 ページには
1:43:08	ボルトに対する衝突荷重の方向のことで、3 方法を次の点を 1 に記載してござ います。
1:43:17	68 ページにつきましては、とか条件ということで表 7.1 に、衝突荷重として考慮 する値を記載してございます。
1:43:30	69 ページに結果ということを
1:43:33	68 ページに記載した荷重条件でボルトの評価を行って健全
1:43:38	あるということを確認したというふうに記載してございます。本説明につきま しては以上になります。
1:43:48	規制庁以上です。質疑に入りたいと思う。ちなみに今説明を最後に説明あ った。
1:43:58	普通はこれ斜めから表裏ぶつかったときの取りつきボルトの評価は、
1:44:04	69 ページによる等操作地一応下回るけどもまあ 0.62 ぐらいですよというこ とで、
1:44:13	ですから、こうって、アスカネット今補足にしか

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:17	変わるってない内容
1:44:20	うんですかね。今もしそうだとしたら、これはとなる補足だけでいいんでしょうかってところと、要は添付で何か代表的なところが示されてこれ補足で何か影響評価をやったという位置付けなのかとか、その辺ちょっとお考えを説明いただけますか。
1:44:43	はい、東北電カイワダテです。秤量物の衝突に関する基本的な考えとしては
1:44:52	共通点に対してまっすぐに衝突する場合を基本ケースとして考えておりまして、その結果を添付資料に載せてございます添付資料には
1:45:04	SIATOLものとして、あの防潮堤内構成者数平気予定利率母校端部に当たるといったパターンを設定追加記載してございまして、にあたり場合ということについては補足影響検討として、
1:45:20	沸騰でハットリを計算だったり、今後とも思うのは、基本的には補足説明資料に影響検討ということで記載することにしてございます。
1:45:30	以上になります。
1:45:37	規制庁フジワラですと、
1:45:41	今の件で2点確認で、
1:45:44	総務委員からあったのは基本ケースされて、要は斜めから辺りというのも基本に最中なり得るような気がしてて、
1:45:54	イトウませんので、中身が基本じゃないんだろかっていうところと、あと
1:46:01	ここの中で事例の評価のときになかなか分かるやつなんかやってたような記憶があって、
1:46:07	それとの絡み今の2点でちょっともう1回位整理をいただけますかね。
1:46:18	はい。東北電力を提出。
1:46:21	経営と外付けたいなどについてお聞きに一度整理して誤解を
1:46:27	記載のほうを適用の検討させていただきたいと考えてございます。
1:46:35	以上です。
1:46:45	方向に確認等ございます。
1:46:52	規制庁の三浦ですけど、今のちょっと御説明がやられた。
1:46:57	6-1-10-68 ページ。
1:47:01	ここで斜め方向に当たったときの防護工のブル等取付ボルトのチェックされるんですが、
1:47:10	ここで摩擦係数 0.52 というのと、衝突荷重や動衝突角度 28 度の関係
1:47:19	918 っていうのはどういうふうにして出てきたのか。
1:47:23	あと右側の検討結果について、これは左側の 918 をどういうふうな

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:31	D級さんでこういうふうな結果が出てきているのかちょっとこれの詳細がよくわかりませんよんで、ちょっと説明をお願いします。
1:47:41	東北電力予定者。
1:47:45	こちらにつきましては摩擦結果可能性と市民の中に考えと組織ですとかまがい人数、
1:47:53	みたいなもの、あと照査報告内容とかが記載されておられませんので、そちらについては追記した上で御説明する必要があるというふうに認識して
1:48:06	改めてと思いますのでそちらについての記載させていただきたいと思っております。
1:48:10	基本的にはこの摩擦衝突荷重につきましては、まず普通ロック運営とあと汀線方向の荷重を比較して
1:48:20	このアプリを算出していろいろ角度を変えながらまつり
1:48:26	よくとあと漂流物に耐える力を比べて出しているんですけどそういったものを確保にとらせていただきたいと思いますと思っております。
1:48:36	規制庁の三浦です。言われてることはそういうことなのかなと思ったんですけど、これ本当に結果だけでプロセスが何も記載されていないので、
1:48:45	数字が正しいのかどうかを見かけがないんですね。ちょっとその辺のところ、記載の充実をお願いします。
1:48:56	特にこのTs大変失礼いたしました。はい、追加させていただきます。
1:49:11	すいません規制庁直ちにとしてどこ。
1:49:15	規制庁直ちになんですが、今の話は当然一番厳しい条件のものを考慮してっていうのが含んでいるってことでよろしいんですね。そうでないと何を評価してんだかよくわからないので、考え方の中にはそういったところもきちっと含めた形ということでよろしいでしょうか。
1:49:39	今度組みイワダテですとキャン一つ各両方厳しくなる確度を算出して、18 という値を出しておりますので、そういったことを考慮してございますので、その他にしっかり書かせていただきたいと思いますと思っておりますキリュウです。
1:50:28	はい。
1:50:31	東急としますと、もう少し説明を受けたかもしれませんが、ちょっと私は今聞きましたかもしれないんですけど、摩擦係数を0.5に68、これは、
1:50:41	竹中塗装とかっても0.5人っていうもんでしたっけ。要は保守的に設定されていればそれでいいんでしょうけど。はい。
1:50:52	その辺をちょっとまた解析条件の設計荷重条件の設定の保守性の絡みでちょっと、はい。
1:51:00	説明いただけたらと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:04	はい、トーク抜け落ちですはい承知いたしました。基本的に機工訓練を記載しております鉄と鉄の一つ件数を採用しております、
1:51:14	そちらの対応、
1:51:17	しますと、そうでそんなに起こるように、
1:51:20	新記載させていただきます。
1:51:22	以上です。金融情勢ダテつって吊つてというのは書かれていたので、実態の構造ですか増殖とかかされているんだったら防食踏まえた摩擦係数で過去 100 日などで
1:51:38	入ったそれで結構ですけどはい。そういう観点で、
1:51:43	東北電力のハシモトですおっしゃる通り実際には塗装があって、もう少し滑りやすい条件かと思えますけども剥がれて千原が出たときに、検討の場合は摩擦係数が大きいほうが
1:52:01	安全側の検討になるということ踏まえて、そのような対応使ってるということなのでちょっとその辺の考えも記載するようにしたいと思います。以上です。
1:52:13	わかりました。
1:52:15	はい。
1:52:19	規制庁の倉崎ですけども。
1:52:21	ちょっとさっきの衝突書くつてというのは、登録 17 ページの図の 7-2-1。
1:52:28	の①-1 から
1:52:31	基本的にはどのぐらいの振り幅で考えていいですか。
1:52:35	90 度ぐらいは
1:52:37	東北電力の橋本です。この一番厳しくなる確度は摩擦係数の数値によって少し変わってくるんですけども振って行って一番大きくなるということなどで
1:52:52	沼津制度から 90° の中で厳しくなるものを見ているという趣旨なのでちょっとその辺の考えのプロセスをあわせて記載するようにしたいと思います。
1:53:10	はい、その他確認等よろしいですかね。はい。
1:53:15	そしたら、
1:53:16	次の説明に移ってください。
1:53:27	9 条ですねちょっと救急をはさみたいと思います。
1:53:38	はい、規制庁異常ですと費用も再開しますそれが説明することになります。
1:53:43	はい、東北電力の橋本です。それでは寸法の小さな漂流物による影響について説明させていただきたいと思えますそれでは仙台からお願いいたします。
1:54:01	はい。当組合副イワダテですよ説明をさせていただきますと、資料 1 万円を防潮という回答整理表の層準数ページ
1:54:14	失礼しました。昨日 8 ページをお願いいたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:22	18 ページを
1:54:24	50 基礎的成功も思いますが、こちらの温度 54 番につきましてご説明させていただきます。
1:54:33	こちらのコメントとしては先方の小さな漂流物による影響について記載内容等制にすることというコメントをいただいております。そちらに対する回答になります。本当等の内容としてしましては、新統の地層の漂流物による影響について
1:54:52	添付表率の影響の方針につきまして、添付資料、次の方に関する説明書と、あと強度計算の方針について好転を評価する方針ということに記載するとともに、
1:55:07	等による三つの
1:55:09	その低工法などについても、詳細に補足説明資料のほうで記載してございます。それを受けて、あの防潮という
1:55:19	ほぼ部材温泉という国税のほうに反映して計算を今回指摘して結構です。
1:55:27	記載したということになりますと、資料を日程等を用いてご説明させていただきます。
1:55:35	資料につきましては、イトウ菌ホールを軸に区分 I の資料 6 番。
1:55:42	をお願いいたします。
1:55:49	資料 6 番の
1:55:53	6-1 号の運営 4、
1:55:59	津波の改良に関する説明書になります。
1:56:08	こちらの系統 115 ページをお願いいたします。6-1-1 の分の 115 ページになります。
1:56:50	規制庁の説明させていただいてもよろしいでしょうか。ちょっとだけお待ちください。ダテは発生しました説明をお願いします。
1:57:00	はい、大変失礼しました。
1:57:02	6 日の職員のページ、
1:57:06	になります。こちらのゲートなのか。
1:57:09	この中で一番下の努力に時の値をしているの意向である旨記載してございまして、外荷重としては、直のルールを守って選定の小さな表率は提供息子の成長していきたいので、イトウ衝突荷重を考慮する施設以外も含めて、
1:57:27	こういったものの影響経験を評価する方針であるということ
1:57:31	添付資料のほうで記載してございます。
1:57:34	同じくイトウ
1:57:36	ちょっと別添 3 の強度計算の方針についても同様に記載してございます。そちらについて御説明させていただきますと資料 7 番。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:57:46	お願いいたします。
1:57:52	はい。
1:57:56	資料 5 番の刻印の 3 が別添 3-1-82 ページになります。
1:58:13	はい。
1:58:29	はい、説明をお願いします。
1:58:33	はい。
1:58:35	こちらのイトウの 3-別添 3-1 と 81 ページから続くものになりますが、こちらで強度計算における衝突荷重を取り扱う缶するところになります。こちらのところも土佐
1:58:51	基本の内容を 8 ページの絵と真ん中ぐらいの長き喜八な動きから記載してございます。
1:58:59	こちらにつきましても同様の内容ですべて用いその漂流物の影響は否定できない施設に対しては、そういったものの評価を行ういますと、いうところを記載してございます。
1:59:13	この二つの添付資料を受けて、そのサポートの小さな表率の算定高校ですとかそちらの算定結果について、補足説明資料のほうで詳細を記載してございますので、まずそちらのほうを御説明させていただきます。
1:59:32	基本につきましては、
1:59:36	県廃炉へとナグラ病院 3 冊の 7 号の酸素つつ、
1:59:42	資料 20 番になります。
1:59:52	資料 7 分の 3 冊資料 20 番の 4.3 を 85 ページをお願いいたします。
2:00:07	少々お待ちください。
2:00:10	承知いたしました。
2:00:14	はい、説明をお願いします。
2:00:17	はい、別途資料の 10.3-85 ページ等基本点 3.8 相当の地層の漂流物による衝突荷重について、という所をこちらに点線商標名むつかしい選定のところになりますけれども、新しく章として追加してございます。
2:00:35	内容としましては、もう調停等々を回避する曲防止設備の防潮で南側と北側につきまして通行人小さい漂流物の影響を考慮することとしてございまして、航路のHz受分散的についてという部分になります。
2:00:52	あと、
2:00:54	8 ページの①の内容につきましてもですが農業関連については、
2:00:59	これまでの約 2 で
2:01:03	構造的特徴を踏まえて漂流物の衝突により施設として整理しているの持ち出しの整備等に小さな固液等が流入する恐れがあるので、そういったものの影

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	響評価するということで記載してますので防潮鉄塔倒壊ゼロ局部設備機器多分もうちょっと来た場合については、
2:01:24	衝突こっちに選挙においても考慮する施設として整備していいのですけれども、外の小さな表別 2 グループへと影響が否定できない部材というのが一部あるのでございに対してへと影響評価するということにさせていただきます。
2:01:40	これを 3 設備等、あと部材に関するへと影響の評価方針につきましては、次のページの資料の 86 ページ、兵庫県さん 21 によってまとめたものをお示しさせていただきます。
2:01:59	あと、
2:02:00	3 の 86 ページ表 4.3-41 になりますけれども。ちょっと防潮点。
2:02:07	後発品希望設備の防潮懸案については、当評価に用いるサイトスポーツに図表物として木片を想定してございます 6 件を基礎と直径 5cm のと、
2:02:22	皆さんにつきましてはピットの形状を踏まえて 145cm で 3 期約 3km です。衝突速度については、
2:02:30	8 メーター/s 等しております。持ちちよにつきましては、
2:02:39	アスペリティ産業技術は木材を想定してまして木材がちょっと今日センチで七沢
2:02:46	投入取り約 4km、衝突速度につきましては、防潮という衝突荷重で考慮すると話しネット流速 13 メーター/s を使用します。開発力分設備防潮で北側については、当時局在を想定しまして、
2:03:04	こちらのピット形状施工踏まえて長さメートルで重量としては 4km の衝突速度につきましてはこちらの引き波のときに考慮するものになりますが、
2:03:20	保守的に取り組む施設に前年度の最大流速を安全に考慮した 3 系統/s として、人凍結の漂流物の評価を行ってございます。
2:03:32	それはカジノ算定結果は、ちょっと表現. 3-82 ページの表で 30 に記載してございます。
2:03:42	黒鉛算定結果につきましては、基本認識持つと認識より乾式の三つの式で評価を行って、それぞれ一番大きいもの果樹基づいて三つの構造物
2:03:56	予定復興することとしてございます。
2:03:59	あと公表に破損成分小さな漂流物による影響評価はどの図書で行われているかということを見せて記載してございます。
2:04:12	僕は別のケーブル説明ももうちょっと人間につきましては、細粒化上位 25km 防潮ていうにつきましては 999 との差異後追い最大荷重と組み合わせる漁協の設備防潮で北側日程を十分つきルートというものが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:31	ちょっと一番大きな風として、求めたものを落とすの小さな漂流物の影響として考慮することとしてございます。
2:04:41	はい。
2:04:42	ここが
2:04:44	すべての小さな漂流物の取り扱いについて添付書類天位置付けによってほど説明資料で降灰荷重算定の方法、
2:04:54	それを示いたしました。
2:04:58	続きまして、
2:05:04	こちらの
2:05:08	その際の漂流物の算定結果を踏まえて、と防潮というこの順とほぼ部材の評価結果についてお示いたします。
2:05:20	資料一番の回答整理表が戻っていただきまして、
2:05:31	資料一番の頂点改定整理表の 13 ページのNo.60 番、
2:05:39	となります。
2:06:10	はい。
2:06:26	はい。説明をお願いします。
2:06:28	はい。
2:06:30	資料一番の 13 ページのNo.60 番になりますけれども、このとしては膨潤とほぼ、目的とした富澤の位置付け及び以降防止を具体的に静止示すこと、当期いただいております。
2:06:45	こちらの根拠としましては、あまり一番につきましては、
2:06:50	次に前回のヒアリングでことさせていただいてる内容になりますのは、この部分を取りつけることとしているということと、あと構造の使用等方法等検討方針がで記載させていただいております、
2:07:06	今回は今御説明し頭数うちの 3 表の物荷重の算定結果を踏まえた系統、
2:07:14	希望部材の計算結果というものを資料に添付書類の病院の直接の処分方法にしてございますので、そちらについて御説明させていただきますと、molとしてまず補足説明資料で御説明させていただいて、
2:07:31	その上で、あと添付書類への反映箇所について、本当に説明させていただく事とさせていただきます。
2:07:40	資料につきましては、資料 20 番、
2:07:44	イトウ
2:07:46	金利ファイル引きますと 7 分を異論一つ要望書つつあります。
2:07:54	こちらの 6.1. 5 の参考 2 をお願いいたします。
2:08:02	少々お待ちください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:06	承知いたしました。
2:08:12	うん。
2:08:26	はい、説明をお願いします。
2:08:31	1.6. 1.5 の参考 2 ということでゴムジョイント下端での操作についてということを作るものの説明があります。
2:08:44	こちらにつきまして、前回の資料 7 では 5 年という形でにつきましてご報告全員を設置することと、構造、
2:08:54	資本について、
2:08:56	ちょっとお示しておりましたが今回設定その検討結果につきまして、改めて
2:09:03	御説明するものになります。
2:09:11	参考 2 の 3 ページからが水平での評価になります。
2:09:17	水平部につきましては、実施ん時。
2:09:21	統合と津波時について評価を行うことと総ざいまして、倒産込むページ 1.1 が整備の地震時の評価になります。
2:09:34	こちらに与党ページ以降、4 ページと、
2:09:39	5 ページ。
2:09:40	あと 6 ページまで、その横 3 ページにわたりまして、
2:09:46	次に分グレーチングを規定するボルトの許容限界後は応力算出の過程と、あと結果でオーケーと一連の流れで記載してございます。これそのものを評価結果として与党 103 項目ページ表 5-1 と水平部のこと。
2:10:06	評価結果ということで記載しておりましてええと地震時の健全であるということを確認してございます。
2:10:14	続きまして、通行の 7 ページ 1. の津波時ですけれども、こちらにつきましては、
2:10:22	前回も御説明させていただいておりますけれども、
2:10:27	グレーチングにつきましては向こうで試験をしている。
2:10:31	採用するということで、そういう評価のほうを省略してございます。
2:10:37	続きまして参考の 8 ページからは 2 ポツで鉛直部ということになります。
2:10:47	鉛直につきましては、運転位置に参考の 9 ページ 2 ページの地震時、
2:10:55	ということで記載しております地震につきましては、参考 9 ページから
2:11:06	参考に 16 ページまで記載をしてございまして、それぞれ部材供用限界応力計算の家庭あと結果で記載してございます。
2:11:24	突然イトウ鉛直につきましては、梁部材、大きく分けてはり部材と変更分とN評価を行っておりましてそちらの結果につきまして、当該箇所を説明します。
2:11:35	そ梁につきましては、結構

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:40	参考の 14 ページ目に記載してございまして、
2:11:44	参考の 14 ページの表 13 に評価結果記載しておりまして、津波時でも十分健全であるということを確認してございます。
2:11:52	岡部につきましては、
2:11:59	今後、土地の通行の 15 ページ、表 16 に記載してございまして、こちらの新人としては健全であるということを確認してございます。
2:12:10	続きまして、参考の 16 ページからは 2.2 ということで津波時評価になります。
2:12:17	こちらで、あと先ほどご説明した外の小さい漂流物による衝突荷重を用いた評価になっております。
2:12:24	あと教育訓練について過剰につきましては、当時 96 ページの表 17 に記載してございます。
2:12:32	ちょっと先ほどご説明させていただいた通り与党のちょっと添付しては、
2:12:38	はい。
2:12:40	四つの式でもって算出して衝突荷重のサーベイ値が 99 万トンということですが、
2:12:47	こちらの上と今回の評価ではあと安全の評価となるように述べ程度の荷重と指定によって考慮した評価を行ってございます。
2:12:57	はい。
2:12:58	こちらを用いた評価結果につきまして、まず鉛直分をやはり部材につきましては時重要項目 18 ページの表 20、
2:13:09	結果をお示ししております。
2:13:13	津波時の通してみると健全性があるということを示してございます。続きまして、向こう部等につきましてはですがアンカーボルトにつきましても、
2:13:25	そう、参考の 19 ページの表 13 に結構示しておりまして、
2:13:31	ちょっとこちらの窒息おじいさん漂流物を購入してもええと、健全であるということをお示してございます。
2:13:39	こちらの表と参考 24 ページ説明しつつも弱いとかにつきましては以上になります。
2:13:47	続きまして、今後の添付資料の反映箇所につきましてご説明させていただきます。
2:13:56	貯金配慮が変わりまして、いわゆる 1 分冊になります。
2:14:06	はい。
2:14:09	1 分冊の資料でいきますと資料の順番の頂点耐震性についての計算書になります。
2:14:20	少々お待ちください。はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:24	承知しました。
2:14:31	はい、ではお願いします。
2:14:35	はい。
2:14:38	資料 12 番の 206 ページをお願いいたします。
2:14:52	6 ページにどう影響 40 ということではないこと以前の党派勢力ということで評価結果を追記してございます。
2:15:02	あと模型懇
2:15:14	結果につきましてはそちらのほうを書いているんですけども、他の 4 ページにも評価報告書ですとか、データ協議会ですとかそういったところの部分に記載をすべて勘案した上で、今の結果のほうを記載してございます。
2:15:30	続くロジックと強度計算書につきましても御説明いたします。今日経産省は資料同じくキリンホールディングスの 7 分の 1 分冊、資料 13 をお願いいたします。
2:15:50	資料 13 を 142 ページになります。
2:16:09	こちらの防潮という強度計算書につきましても強化今日限界ですとかそういう方法を記載した上で、こちらの 142 ページ、表 5-35 になりますけれども、こちらに言うと先ほど御説明した評価結果
2:16:24	系統。
2:16:27	そのホームと反映してございます。
2:16:31	その部材に関するこちらのコメント回答につきましては以上になります。
2:16:40	規制庁じゃ質疑のほうに入りたいと思いますね。
2:16:48	ちょっと私もこれ。この構成のほぼ部材に関しての
2:16:54	補足をちょっとまた後でちょっと私、確認して、ちょっと
2:16:58	その確認の上ちょっとまた確認があればやるんですけども、ちょっと添付もその今の説明があったりと資料 13 ですか。
2:17:08	その A と 142 ページちょっと見ていったときにですね。
2:17:12	今ほぼ部材の記載ぶり広いとこ弟なんか給源から何か幾らかっていうところがあって、
2:17:19	さっきの補足なんかの評価のやり方とか説明はあったんですけど、添付のほうだと何かこう、どういうふうな力をかけて、どういうふうな
2:17:29	モデルを考えて評価してますっていうのは何かどっか書いてあるんでしょうか。そこをちょっと説明いただけますか。
2:17:41	特に羊蹄です。キクチにつきましては資料 13 番、もうちょっとここの式の防潮点強度計算書も
2:17:51	61 ページになります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:17:59	資料 6-3、別添 3 を 1-1 の調定鋼管式鉛直昨日今日計算書の 61 ページになります。
2:18:15	はい。
2:18:21	規制庁フジワラですと、
2:18:23	私はちょっと今お聞きした先補足のほうでは何か何ていいですか。あるモデル、例えば片持ちばりなり単純ばりなり中いろいろな一ありますよね。それに対してちょっと要は衝突荷重が幾ら
2:18:38	或いは津波数が幾らとか、
2:18:41	そういった本当にしてどういうふうな
2:18:44	まあ火事が読み手或いはせん断が採用して、
2:18:49	評価すると。
2:18:50	それは何かの説明をてるのが我々よく見たらわかりやすいんだらうと思うんですけど、じゃあ、あと添付のほうでも、
2:18:58	なそういった評価が今ないんでしょうかねというところが全部書く必要ないとは思うんですけども。
2:19:04	これ 61 ページもゴム黄色ハッチングに文字でそれを今事業化今おっしゃられてて、ちょっと何か
2:19:17	わかりにくいなというところを見ますと、そこは難しい水準と上の一つの
2:19:23	中に全部含まれているというような
2:19:26	位置付けにしてあるんですかね。
2:19:30	ふうん。
2:19:32	ちょっといやあのもちよっと言いますと 142 ページで書いてある発生応力をどのように出したのかっていうのが、添付書類上ちょっとあの根拠が極めてわかりにくいということ。
2:19:45	その点なんか。
2:19:47	もうちょっとなんかはわかりやすいようできないものかっていうのはちょっと私からの
2:19:51	ちょっと確認なんですけどいかがでしょうか。
2:19:55	はい、東北電力のイワダテです。
2:20:00	フジワラさんのご指摘につきまして承知いたしました。それでももう少しという評価が送れるように記載させていただきたいと思っております。現状の止水ジョイント高校部材が水準とイイダの一部ということで、
2:20:17	増井委員と部材のほうの添付資料の書き方に合わせて記載レベルAと書いているところがあり、ありまして、ちょっとそちらだとはなくなってしまうので、規制の方を

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:20:32	もう少し検討させていただいて、したいと思います。以上です。
2:20:40	わかりました。その確認等ございましたが、お願いします。
2:20:55	ちょっと私ももう1点確認なんですけども、ちょっと資料はちょっと戻って恐縮なんですけど、スポーツの漂流物の
2:21:03	話のほうですかね。ええと。
2:21:06	これキングファイルが
2:21:08	7分の3か。
2:21:11	7分の3の4ポツ3の86。
2:21:17	4ポツ3の86 ちょっと飛び飛びで恐縮ですけれども、
2:21:28	表の4ポツ3-2、11では対象の施設として南からの逆流防止設備と防潮ていうをちょっと一考した時とかの
2:21:39	僕は排水いろいろまれてて、
2:21:41	そこちょっと何か聞いたかもしれないんですけども、
2:21:47	なんて言うんですかね。例えば、防潮ていうの。
2:21:51	もちろん、
2:21:55	ほぼ部材だけを今何か年頭の回線ですけど、ゴムジョイントそのものに対して何か人かたった場合の
2:22:03	今の話ですか、何か前なんか。
2:22:06	津波の圧力に対して何か全然それが聞かないから大丈夫なんですっていう説明が何かどっかでなかったっていうのは気がしてその説明で今回ここには、
2:22:15	塗られてないんですけど、要は何が言いたいかと、そういった
2:22:19	エコス、ほぼ部材汚染が起きてくるようなものにしちやいものに対しても、
2:22:26	それで、クリームを繰り返してきた際に、ゴムジョイントがちゃんと大丈夫ですっていうのはそこら辺がちょっともうちょっと
2:22:35	わからないのですね、整理としてはどのように考えているのかを説明ください。
2:22:43	東北電力のためです。
2:22:47	すみません、この86ページとかもちょっとそこまで書き切れていませんでしたので、介護施設の方を記載した内容をもう少し
2:23:01	詳細形で
2:23:05	86ページ前後に反映したいと思います。以上です。
2:23:21	規制庁ナグラです。
2:23:24	すみません、会合資料で書いてあるところの内容が私理解できなかったんですけど。
2:23:31	衝突荷重と実際のその止水ゴムの名ガスとの関係。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:23:38	これは一体どう見ればいいんでしょうかっての会合資料で書いてることの意味がわからなかったんですけどそこら辺も含めてちゃんと説明をしていただけますか、今後コメント回答で構いません。
2:23:54	東北電力の田村です。その辺についても、
2:23:59	核にいたします。以上です。
2:24:09	そうですね。私の方からも、今の点については、繰り返しの津波とかいう観点も網もしくは第一波でしか到達するとかいうのもあるのかもしれないですけど一応その辺もあわせて丁寧な説明をお願いします。特に等ございますでしょうか。
2:24:32	設備ですとよろしい。そうですね、はい。
2:24:36	次の説明に移ってください。
2:24:41	公田含むいろいろ停止へと次の御説明させていただきますと信用が一番戻っていただきまして新ピンホール7分の1万冊資料一番のもちよっとご回答セイヒョーお願いいたします。
2:24:56	こちらの土地の8ページの時最適吸い込む温度54番について御説明させていただきます。
2:25:24	はい、お願いします。
2:25:27	はい。
2:25:28	所定の回答整理表18ページの54番ですけども、こちらのコメントとしましては、ヒロタニ吸込冒頭初め補強工事によりし得る箇所箇所が美しい※時の株主先生について当行といたしたいんですが、こちらとして今回、
2:25:47	当検討させていただきます。としましては、0.一六コミュニティの株を強行に設置することとしておりまして、そこも法務局構外での揺れぼんと執行腐食等のが姿勢として重要となるので、
2:26:06	今後腐食に関する試験を特色を有するということを確認しましたので、試験によって確認しましたので、そちらについて御説明いたします。
2:26:16	資料につきましては、
2:26:20	規模7病院分冊の資料20番。
2:26:25	ちょっと動くっていう1.5。
2:26:29	統計的参考1になります。
2:27:21	はい、お願いします。
2:27:24	。
2:27:26	背景東北電力イワダテですと、資料24の多くて、1.5の参考1ということであるとのシリコンの下部の詳細について、という参考資料を今回新たに追加してございます。前回までは随一の数僚店振興無人の詳細につきましては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:46	定性的というか、市政しているということを
2:27:52	使って御説明しておりましたけれども、今回mortリップシリコンの腐食試験を行って
2:28:01	成立したものと付着後も取れますということを確認しておりますので、そちらの御説明をさせていただきます。
2:28:10	はい。
2:28:13	試験方法につきましては、参考値の2ページになりますが、1次試験方法ということで記載してございます。
2:28:23	今回シリコンとモルタル付着について透明化法で試験を行っております試験につきましてはVIとやっております、3階はモルタルプログラムってのもでも全体が増えるとリンクの特殊な条件としているものになります。
2:28:41	今回実施工においては当貸求めるしませんので、後者のほうが律速に近い条件となります。資金部分につきましては自製の基準をとってやっとな実施しております。
2:28:55	試験結果につきましては、ちょっと1ページの2ポツから3ページになります。当欠陥詳細につきましては3ページを表1並びに写真1をお願いいたします。
2:29:11	こちらの表1のDfMCというところの試験結果をご確認いただきますと、
2:29:19	あと、
2:29:22	こちらのDtMAXという与えていただきますと、イトウ0.4以上の引張応力にはならないと変わらないと。
2:29:33	ぐるっと落とし込まれないということを確認してございます。さらにこちらの破壊状況を見ますと、基本的にはシリコンcfということでシリコン代が破壊することの並びに
2:29:48	シリコン大学少ないこと状態で走り混在諮りするものという状況になっておりますので、基本的には
2:29:56	0.17以上の人遠くでシリコンゴムを破壊するような
2:30:01	状況でなっているということを確認してございます。以上のことでシリコン財投モルタルの境界については、
2:30:12	排水試験耐圧試験で0.三五PASCALというものであっておりますけれども、こちら以上の引張力が発生したとしてもこちら付着が保たれているということをご確認してございます。
2:30:28	こちらにつきましては以上になります。
2:30:34	はい、規制庁以上です。それでは、質疑のほう入りたいと思いますと確認等ありましたらお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:30:51	規制庁の三浦ですけど、
2:30:54	ちょっと参考 1-2 の主な試験体っていうのがありますよね。で、この試験体に対してどういう風をこうしてるのかちょっと説明していただけますか。
2:31:10	東北電力の玉田です。三坑モード図の 2 のところでよろしいでしょうか。はい、図-2 の試験体に対してどういう引張力を与えているのか、どこの位置を与えているのかちょっと説明してください。
2:31:26	東北電力のためです。この図の右の絵でいきますと、見え右手前がやっと左奥側のほうに引っ張って、真ん中の斜線で書いてある、その試験体がどう剥がれるかということの
2:31:43	当試験でございます。右側のモルタル版と左側のモルタルバーのますよね。
2:31:51	それを両方港南とか、
2:31:55	すれ違うような力を加えてるっていうことなんですか。
2:32:00	ちょっと加力どういう加力してその結果が右側の写真 1 みたいになってるっていうちょっとイメージがぽっと掴めないので、
2:32:11	要するになどギロチンみたいな戦力与えられるような人陸与えてるってことなんですか。
2:32:19	東北電力の玉野です。
2:32:21	せん断
2:32:23	以上でなくて、単純に
2:32:28	えっと試験体を挟んだモルタルの言ったほうが
2:32:34	日引っ張ってるといいますか。
2:32:37	参考 1-3 の写真が少し見にくいのかもかもしれませんが、これも、
2:32:44	ちょっと重ねて写真を撮ってしまっているんですけど、
2:32:52	なんて言うんですけど。
2:32:53	規制庁の目指すこの写真はわかるんですけど、要するに何か。
2:32:58	ちょうど何だ、シリコン部分は、降雨時炉心的になるように、
2:33:06	やっぱり多く与えるような加力をしてるんですよ。
2:33:13	だからなんかちょっと寄ったのは、モルタル版が左と右にあって例えば左側の元弁を固定しておいて右側のモルタルバーを引き上げるとかそういう加力してるんですか。
2:33:26	東北電力のためです。そういうやり方でございますので、それなので、少しこれから試験体だけじゃなくて、どういう開口してるかもちょっと模式図入れといていただくと結果とよく結びつくんでよろしく願います。
2:33:42	東北電力のためです

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:33:44	それからいたしました。ここでもちょっと使っておりますので、ちょっとほかでも使っているものを探した上で、初めなものを使っている場合には反映するようにいたします。以上ですはい。すみません。火力部なので、別に昆虫的な模式図でもいいんで。
2:34:04	それを例えば隣に入れていただくか何かしていただいたらいいと思うんですが、
2:34:09	よろしくお願いします。
2:34:12	東北電力の田村です。了解いたしました。
2:34:15	私からは以上です。
2:34:20	規制庁の岩城です。この表 1 のですね、M50 とかですね、Pマークとか記号です。内訳で
2:34:29	左の 1-2 のページの 1 ポツの試験方法に少し下がりが書いてあるんですけど。
2:34:36	これらの死亡がどういうふうに思っているのか。
2:34:40	ウェイずっと 50%引張応力ってということなんでなんかそれで引張応力の 50%の値をイメージしておりますし、しますけども、そういったこの
2:34:53	日表で出しているものの、
2:34:56	あれですね、内訳は、これをどう読み取ったらいいのかとはちょっとわかりにくいので、この辺をもう少し解説できないでしょうか。
2:35:13	同グループの田村です。その辺についてももう少しわかるように記載を充実したいと思います。以上です。例えばねマックスはPマーク負のときのひずみのかとかで、あと損傷状況っていうのは、ちょっとこれはどういう意味を表しているのかっていうことをですね。
2:35:30	含めてちょっと解説していただかないとちょっとこの試験方法に関して、我々もちょっとあまり、
2:35:37	経験がないのでよくわからないなと思っていて、
2:35:42	すると、ここに書いてある話がどうこう結果から導き出さされてるのかってちょっと読み取れないので、ここをちょっとわかりやすく解説いただけるようにしてどう適正化していただくと助かります。
2:35:58	東北電力の玉野です。もう少しわかるように記載を充実させていただきたいと思います。以上です。
2:36:32	既設のエザキですが、多少その表 1 の人にそのcfだと書いているんですけど。
2:36:38	d項CCFPCFFっていうものが、
2:36:43	起きなければいいということで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:36:46	どれも努力が起きてもいいということではなくて、どれも起きてはいけないうついうふうに考えるほうがよくわからないんですよ。
2:36:54	ここ、
2:36:55	東北電力の田村です。社会条件の三つの区分なんですけれども、%で100と書いているので、ちょっと
2:37:05	わかりづらいかもしれませんが、すべて破壊するまで試験をしているので、どういったものの状況で破壊をしているかということでございますので、この簿価CFPCDFする場合Fどれかが100%ということで、
2:37:23	やっているというような状況でございます。
2:37:29	既設補助給水ですから御多分破壊状況が破壊するまでやっているもので、現実
2:37:35	にこの
2:37:35	ふうん。
2:37:39	津波荷重がかかっている状態ではないのでということですよ。
2:37:43	だからそこまで至らない状態で人に書いてあるような
2:37:49	0.6 項MPa。
2:37:53	程度であれば、
2:37:56	これってことですか。
2:38:03	東北電力の橋本です。ちょっと解説を加えたいと思いますけどもここで言いたいことはもう多分もう一つあって
2:38:14	Fっていうのが
2:38:17	モルタル等、シリコンの境目ん付着させたところで剥がれたのではなくてシリコン自体が破壊してようやく剥がれるということなので、付着としては十分あるんですよということを言いたいののでちょっとそれも含めて、
2:38:36	なぜこの指標を見ているかっていうところを加えるようにしたいと思います。4
2:38:43	的には、
2:38:43	時、
2:38:48	シリコンシリコンとモルタルの付着では超えることはない。
2:38:55	少なくとも申しシリコン材が持つよところまでは腐食はできることはないということですね。
2:39:05	東北電力の田村ですけれども、少しちょっと
2:39:09	勘違いされている部分もあるのかもしれませんが補足させていただきますと、
2:39:17	赤い状況としては、新F-母体それからTCLは一体あんなして、
2:39:24	TCD分については北のところに書いておりますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:39:30	モルタル答申期限も末比較で、それからしまっているような状況でございます。ただ、その破壊してる状況がそうだということであって、その時の力といたしましては、赤の囲っているうちMOXも
2:39:49	力を加えたときのその破壊なので、このTマックスが我々考えている 0.3 メガパスカルとかっていうのはかなり大きい数字で壊れているので、津浪荷重が作用したとしてもここまでの荷重にはならず、
2:40:06	すなわち破壊しないというようなことで考えておりますのでちょっとその辺についてのわかるように記載をしたいと思います。以上です。
2:40:14	これ、
2:40:33	規制庁ナグラです。
2:40:36	すみませんシリコンのところ、
2:40:42	cf等TCFFでどれぐらいの割合でここが御が基準になってるかって私よくわからないですけど。
2:40:50	接着剤とかの
2:40:52	破壊状況の判断基準とかって言ったら多分CFで 70%以上とか、これが 50%台とかになると、そうすると不確実性が出てくるんで、ばらつき大きくなってしまいうから、そんなと施工上、
2:41:08	どういう施工をしても担保でし切れないっていうか何かいろいろそういうがあるので、増えません。もしかしたらそのCFDcf普通科ここら辺シリコンでどういふふうな試験で判定をしてるかっていう考え方を少し
2:41:26	参考でつけていただけるといいと思うんですけどいかがでしょうか。
2:41:35	。
2:41:37	東北電力の田村です。ちょっとその辺についても調べて、
2:41:42	載せたと思っています。以上です。
2:42:25	資料確認抽選少々お待ちください。
2:42:54	旧JNESのほか、確認等、
2:42:58	ございますでしょうか。
2:43:06	はい。
2:43:07	こっこのほうからは次説明をお願いします。
2:43:15	はい、東北電力の予定です。ちょっと続きの説明、ご説明させていただきますと、新卒の資料一番のちょっと該当性に表を
2:43:28	いたしますとページを 18 ページに系統記載適正化のメンバー 50 年になります。
2:44:01	はい、説明をお願いします。
2:44:05	はい。資料一番をばとって回答する表 18 ページのほう少年であります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:44:12	こちらにつきまして懇としましては、前になります、いただいております狼個々の運營業務について、高校を
2:44:26	その施工方法に関する内になります。ウエキのほうでは御説明させていただいた内容になりますけれども、この防潮等でも改めて、
2:44:36	後ろのほうに追加いたしますので、ちょっと回答箇所を御説明させていただきます。
2:44:42	回答としましては、ここに降雨量について施工方法を規制しましたということでセコム保護系信用力口径と地下工房によりますので、そちらを記載させていただきます。
2:44:57	該当箇所につきましては、時ファイルできますと、分冊の資料 20 万になります。
2:45:05	資料の 10 番を。
2:45:08	6.1. 9、119 ページをお願いいたします。
2:45:35	はい、お願いします。
2:45:39	はい、6.1-9-119 ページ。
2:45:43	こちらの 6.1. 959 棟の設計施工に関する補足説明という資料になってございまして、こちらの 13 章にちょっと新たにご報告追加しております放管下方の運営の地下についてということで達成させていただいております。
2:46:01	東海としては物、
2:46:04	英国式の調定貢献し顕著区域における航空については十分支持力を有する地盤に起因する方針であって、改良地盤d丁県が監視することにしてますんで岩盤につきましては、支援級岩盤、
2:46:19	新京成がもするんですけれどもこの際に級とCL級につきましては、当地区の指定施工しております。報告につきまして以降に示してございます。
2:46:34	はい。
2:46:35	一方、
2:46:38	6.1. 920 ページの絵といたします。
2:46:43	こちらが一番上にじゅ
2:46:46	13.1 ということでだめ①を例に
2:46:52	ちょっと鋼管式鉛直域で示してございます。こちらの関連を 1 ゲートCL級、1 システムにできますと黄色が合計とCL級岩盤のところを置換してございます。
2:47:08	こちらにつきまして、13.0 設計上考慮事項の 13.3 の施工方法について、人をしてございます。予算的にも、設計の広告としましては、
2:47:23	この系統未満につきましては、支援級岩盤の僥倖因子増強料金の共同加工することで

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:47:31	岩盤に荷重伝達することとさせていただきます表 13.1 にURと地盤の強度の関係ということで示しております、
2:47:40	傍聴券未済につきましては 27 件の例とコンクリートレート施工することとしております、新旧でも、
2:47:49	そうなると十分強度になるものとするとしてさせていただきます。
2:47:54	続きまして、121 ページをお願いいたします。
2:48:00	13.3 店高校と品質管理ということでこちらのほうの防潮域で御説明させていただいたものと同じで当時のいろいろっておるんですけども、説明をさせていただいております。
2:48:15	当庫の施工につきましては、等量起震応力ボーリング孔放置ということとしております、以下、記載させていただきます。
2:48:27	121 ページの 13 図 13.31 に対しては実際に防潮堤内の施工写真ということでケーシングのイメージ。
2:48:37	ということで施工させていただきます。
2:48:39	こちらのCM級岩着の確認方法としましては 6.1. 922 ページと 143 ページに記載している通りでございます、
2:48:50	122 ページの図 13.35 に示している通り、オールケーシングで施行して、
2:49:00	シーム級岩盤付近のいいましたら、
2:49:04	こってホリミ上がってきたがんゼロを確認して新旧が出てきて着岸できるかということを確認することとして施工をさせていただきます。
2:49:17	あと、
2:49:19	こちらのコメント回答につきましては以上になります。
2:49:26	以上ということで、質疑に入りたいと思います。これは以前のBrushを 1 年ぐらい前に出したやつをつけてますと、
2:49:36	改めてちょっとによっていただいたってということで、
2:49:39	壮年ため確認なんですけど、これはあれですね、要はCL級の岩盤にと鋼管ぐいは直接せずに、C抜けがあるところについてはちょっとMMRで置き換えてよりよい支持を確保することで、
2:49:55	ちょっと今確認なんですけどMMRと鋼管ぐい良いは特にあのような中新統接合は特にやってるだけ単純に載せているだけという姿勢の岩盤で一応拘束がなされているとそういう理解でよかったです。
2:50:13	東北電力のイワダテです。今ほどおっしゃっていただいた理解の通りでございます。以上です。
2:50:22	ちょっとそういうのが、質疑のほうに入りたいと思いますから、2 棟ありましたらお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:50:33	規制庁垂範です。
2:50:35	今などを御説明中で 120 ページですね、評価対象断面図の 13-1-2 っていうやつが載ってるんですけども。
2:50:47	ここで言うメンバーがあるっていうのはあれですかこの杭の先端の
2:50:54	ちょっと黄色CL級岩盤の中に入っている、この部分がMMRということですか。
2:51:01	これは、
2:51:02	コミュニケートこのMMRと同じなんですけど、これ。
2:51:11	ゴムの聞きたいかっていうと杭径と同じようなMMRでもこれ支持層っていうことを
2:51:21	等考えてるんですか。
2:51:25	はい。
2:51:32	はい。
2:51:33	空力係数等、
2:51:38	その際、礫層等については少しさ、
2:51:43	正しい
2:51:44	例えば、ちょっと飛び込みですとか、クリーン経緯償金系で、
2:51:50	えっとコンクリートになっておりました。
2:51:55	すみません
2:51:56	二つ目のご質問言ってますいません聞こえませんが一同をしてもよろしいでしょうか。
2:52:04	スギハラです。もうそれにここでMMRっていうのはこの杭の支持層の役割を期待してるわけですよ。
2:52:18	MMRというふうにおっしゃるから、
2:52:22	ところが実際にはその杭と全く同じサイズ或いはほとんど変わらないような
2:52:29	経常だったら何でもこれを支持層だというふうに考えてられるということでしょうか。
2:52:39	当組合においてです。当市にある広告の新鮮を有しているということで考えてございます。
2:52:51	硝酸スポーツ等々と記載させていただきたいと思っておりますが、ここがファインディングスって炉心系が採算前年度と思っておりましたので、大体同等の寸法と認識してございます。
2:53:08	以上です。
2:53:14	ちょっと細かいようですけども、ほとんど杭径と変わらないような大きさっていうか、資料 3-イトウ地盤をですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:53:25	地盤というか、MMR
2:53:29	コンクリートですねこれを支持層っていうふうに言うのか、或いは国の基礎部。
2:53:38	というような位置付けになるかもしれないなと思うんですけど、そこら辺の考え方はちょっと
2:53:43	お聞かせ願いたいと思ってちょっと質問した次第です。
2:53:48	よろしいでしょうか。異議がわかりますか。
2:53:52	東北電力のハシモトです今説明があった通りMMRの計はMarkよりも一回り程度大きい程度のやつでほぼ同じ程度、ただそのMMRも土中に独立しておいてあるわけではなくて、周りを
2:54:12	管板で囲まれてる中を掘り込んで
2:54:18	MMRで置換してるということと、あと、杭自体も120ページに記載してある通り周り改良地盤で記載してませんそこにほとんどせん断力が発生しない状況になっています。
2:54:33	従って横方向の力ほとんど発生しない者のずれることもないということで前鉛直力を確実に伝えるためにその下をMMRにしているという考えでございます。
2:55:02	施設。
2:55:03	ありますよね。
2:55:04	そういう
2:55:10	念のため、
2:55:12	先ほどおっしゃったわけですね。
2:55:14	問題はないかなという気がしますけど。
2:55:25	規制庁エザキですけども、多分ですね、これ、今言われているという観測がよくわかんないことがないんですけど。
2:55:35	施設として考えるときに、
2:55:37	これ、
2:55:40	コンクリートの
2:55:42	そう。今期区イトウ厚生福祉法
2:55:46	栗崎の近くで複合構造体になってるっていうのは図しかないんですよ。
2:55:52	ね、設計としては、
2:55:54	ね。
2:55:55	ただ、もうお考え方で、
2:55:58	次第でね、変わる話で、今そちらの者を方針としては全部cm級に
2:56:07	本当させるっていう話はしているんですけど。
2:56:10	例えば、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:56:13	そのCL級、
2:56:14	として考えるときに、CL級の部分があるというところでCL級では支持力としては不十分ですか。
2:56:25	今日支持力としてCL級は、
2:56:30	東北電力の橋本です。ちょっと少しお待ちくださいと言ってくるんですが、
2:56:41	はい。
2:56:55	等々ですね。
2:57:07	ちょっとモデル可能。
2:57:12	話もあるんですけども今前ちょっと別で御説明させていただいたようにセメント改良とか上にある部分を全部えと鋼管ぐいに、
2:57:26	荷重としてかけて軸力を大目に見るようなモデル化をすることもあってそういったところではちょっとCL級の
2:57:39	市支持力ではちょっと厳しくなるところはございます。
2:57:49	規制庁ちゃうわけです。いわゆるそのFLIPとか、そう。ここはFLIPのやってるかもしれないけど、復旧後、イダプールね、クリープ、
2:58:00	クリップで設計、
2:58:01	そうモデルかとして、国のビーム要素がコンクリートの部分も、
2:58:09	当モデル化してる含めてモデル化してるのであれば、
2:58:13	それはちょっと問題じゃないかなと思うんだけど。
2:58:17	東北電力の橋本です。この
2:58:20	鋼管ぐいのMMRと杭の境目のところのモデル化で説明できますか。
2:58:31	再確認による停止とことコンクリートのNRAにつきましては、それぞれAとBでモデル化しております、交換では効果の剛性を入れてこの系統につきましてはコンクリートの剛性売れと便要素でモデル化しております。
2:58:49	その補強工につきましては、鳥栖ええと水平踏みって水平方向に動くということと後、
2:58:57	鉛直方向の引張に対してはテンションで引っ張ったときには上がれるような形で圧縮力を伝えるような形の形でモデル化しております。PCみたいな形で引張力はキャンセルされるような状態っていう
2:59:24	規制庁エザキですからちょっと初めて聞いた話なんでちょっと
2:59:28	審査官同士でちょっと協議したいと思います。
2:59:36	取り外してっていう。
2:59:39	職場ってなっている。
2:59:43	これを含めて計画ということですよ。
2:59:52	もうちょっとここは本当に一番みたいな形でとか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:59:56	ということで、
2:59:57	それから、
3:00:00	栗崎国分
3:00:02	どうぞ。
3:00:04	もう一つ、
3:00:05	。
3:00:10	でも、
3:00:19	はい。
3:00:20	建設施工、
3:00:27	実際、
3:00:32	先ほどの地盤の中で、
3:00:35	もう
3:00:37	それで、
3:00:42	それから、
3:00:45	はい。
3:00:49	詳細なものか。
3:01:01	規制庁の大柿です。
3:01:03	審議が終わりました。
3:01:07	その震央及びちょっと考え方を整理したんで、指摘的っていうかコメント出しますけれども、
3:01:16	中部ですね、そちらのほうで月曜日、
3:01:19	東北電力としては実情に応じたモデル化してるという言い方だったので、それも
3:01:27	どるを二相当のモデル化していて、その実際戻るかにですね、実現象っていうか来応答結果としてどういう応力状態変形状態になっているかっていうことで、含めて確認していきたいと思っています。
3:01:44	それで持つんです。
3:01:47	説明していただきたいのはまず、
3:01:51	施工計画のところ、その杭先端の部分がどのような施工計画を考えてるのか。
3:01:59	ということでね
3:02:01	現実に作っちゃってますから、実際にはどういような施工状態が鉄筋とか入ってないんでしょうけど、そういったものも含めてそう豊後施工ステップでそれを
3:02:13	施行されているのかと詳しく説明していただいて、そう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:02:18	実は総合現状から当なモデル化を想定しているのか。
3:02:24	それは多分いろんな、
3:02:26	事象だと思うんですね。モードとしては、ジャックス的な変形モードが出たり措置といったようにせん断方向に関しては、
3:02:37	効力がないとかですね、Twitterとか引張に関してコンクリートだけなので付着ときなどで、それがどここの位置で、そうした早朝を考えたほうがモデル化としては妥当なのか、安全側なのかっていうことがあるんでしょうけどもそれも含めて説明していただいて、
3:02:56	上で、実際に
3:02:59	代表的なものでも結構なんですけど、
3:03:04	栗崎の実際にSsを入れたとき、または
3:03:09	津波荷重が作用したときに、実際その想定していたようなモードの状態になっているのか。
3:03:18	どういう応力状態なのかというのを、結果もですね、説明していただいて、一応層序を
3:03:27	モデル化の考え方から、実際の応答状況まで含めて、今後努力解析解析方法で妥当だと言った説明をしていただく必要があると思いますが相当に当然ですね。
3:03:43	今CM級でなくてCM級で、
3:03:49	d杭支持力教師力になってると思うんで。
3:03:53	そこも含めてですね。
3:03:55	○というふうに6成分見ればわかると思うんですが、休校見ればですね。
3:04:01	有限要素法のそういったところから含めてですね、妥当性を示していただければと思います。
3:04:07	いかがでしょうか。
3:04:11	はい、東北電力の橋本です。します杭のところの
3:04:20	モデル化についてやっぱりちょっと書き切れなくてないところがあったようですので、ちょっとその辺りをまた御説明させていただきたいと思います。今欠陥もうともにとのことでしたのであわせて御説明しますけども変えりゃこういう鳥栖まあ先ほど言いましたように、
3:04:39	センターのほうではほぼせん断力がかかっていないという状況ですので、特にいいなってますから、設計上問題となるようなことはないと考えてますけどもちょっとそのことを含めて説明するようにしたいと思います。以上です。
3:04:54	このため、説明いただきですけどちょっと作っ付け加えると、時も下がりはずき説明されたように、この黄色の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:05:02	評価対象断面図、
3:05:05	そうですね、黄色い系CL級岩盤の拘束効果があって、基本的には進むを
3:05:13	コンクリートの層部分のですね、そう見直せ鉛直力を
3:05:19	鉛直力っていうんですかねちょっと時間を受けてもよい国土部分か多分たりしない。
3:05:26	ということをおっしゃられてるんですよだからその辺も含めてですね、計算結果からある程度説明できると思うんですよ、傾きというだけではなくて、そうふうバルブ看板状況。
3:05:37	損傷状況とかですね、踏まえてですね、登録状況では必ずどっちかという、そういったことも含めてそう。
3:05:44	福祉センターの
3:05:47	申請のか十分確保できてるということもある程度説明していただきたいなど。
3:05:54	多分でもそういうことを含めてか、今後、施工計画。
3:06:00	あとはモデル化含めて検討されたと思いますんで。
3:06:04	その辺はちゃんと計算Ssとかですね、あと、
3:06:08	津浪過剰な要素としても実際に
3:06:12	ねらい通りの結果が得られていることを説明していただければいいと思いますので、よろしくお願いします。
3:06:20	はい、東北電力の橋本です。はい。ちょっとモデル化の妥当性それから周囲の岩盤状況それからそれを施工方法を前提としたということでちょっと整理して御説明したいと思います。以上です。
3:06:41	そう。
3:06:44	はい。
3:06:52	考えにくい。
3:06:54	全部データなので、
3:06:57	だけど検証、
3:06:59	はい。
3:07:00	そういうことで、
3:07:04	個別に
3:07:07	はい。
3:07:10	はい。
3:07:11	駐車場所するから、そういうちょっとCL級で入れするようなことなんです。
3:07:19	そうです。
3:07:22	はい。
3:07:24	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:07:35	うん。
3:07:36	もともとですねオール球根から考えて同程度が不考えていた方っていうことも説明できるのであればそれを不変もですね、説明いただければと計画段階でということを考えているということです。
3:07:50	そういう経緯も含めてですね、説明できるのであれば説明してくればいい。
3:08:00	はい、東北電力の橋本です。なるべく整理してわかりやすい説明にしたいと思います。以上です。
3:08:08	規制庁ですが空港ね適正化のあるんですけど、119 ページと 120 ページで、さっきスギハラの方かわからなかったようにですね、私もこれすぐにはわかんなかったんですよ、どこがMmアルバムか判例もなければ何かちょっと
3:08:25	ただ、赤い四角書かなくてM0 を囲ってもって凡例で見れてくれないとどこがMRなのか。
3:08:32	文章読んだ上でこういう図を見ないと理解できないので、
3:08:36	わかれない。多分。
3:08:38	ただ、そのMMR場所がですね、いわゆる凡例とかでも出てないんで。
3:08:47	はい。斜行し規模福島君すいませんアホ東北大学のハシモトで正当。
3:08:54	ちょっとわかりやすさの観点で適正化させていただきたいと思います。以上です。
3:09:09	はい、規制庁ほか確認等ございますでしょうか。
3:09:14	はい。
3:09:15	それでよろしい。そうですか。はい。
3:09:18	じゃあ、次の説明に移ってください。
3:09:23	はい。
3:09:24	東北電力の停止後の調定も検討会等につきましては、昨日の江藤後日御説明させていくもの以上になります。当続きまして、PULiMSせえと回答をさせていただきますと思います。
3:09:42	当資料につきましては、時向かいの運賃冊分冊の資料 2 番、局部設備も回答整理表、
3:09:50	なりますとまずはこの 3 ページをお願いいたします。
3:09:57	はい。
3:10:18	はい、説明お願いします。
3:10:20	はい。ここの説明の該当性表層のページのNo.10 になります。本当に内容がゲートの状態を行って、そういうことの記載の計画書に記載の可否要請することということでコメントいただいております。下で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:10:36	回答としましては、先日の前回のヒアリングで冷凍ゲート開業と表を添付に記載するというふうにかちと回答しております、補足説明資料のほうには話したものを
3:10:53	回答とstageへ提出させていただきましたが今回添付書類もあって。
3:11:00	修正いたしましたので、そちらを等記載したものにになります。
3:11:05	収益の箇所につきましては、ちょっとこの3ページのNo.10に記載の通りでして、
3:11:12	取りますので、
3:11:14	資料がもし説明については省略させていただきたいと思っておりますところのコメント回答につきましては以上になります。
3:11:25	続きまして、運転同じく資料2を極力防止設備の高騰整理表をお願いいたします。
3:11:34	インテージへとNo.16になります。
3:11:42	No.16ポイントによるとしましては、所作時刻の設定方法を取り、実共通全国最大手なんていうことを説明を追加するとともに、
3:11:53	遅刻選定プロセスについて、
3:11:55	整理して記載することをやっぱ個々の構造物の整合性について説明することとコメントいただいております。
3:12:01	回答としましては、イトウ60構造物と同様にKと三次元構造解析による照査を実施する都産四国でございますが、こちらのほうを始めると、あと全国の向上を比較しまして、当社対象として海時刻荷重が耐震性運用部必要な
3:12:20	耐震性に影響を及ぼす過剰なことを自国の富確認してございます結果としては、ちょっと時刻的にはありますけれども、耐震補強する時刻ではないということを確認してございます。また、
3:12:35	時刻設計のプロセスについて、この月別の取り扱いですとか、
3:12:40	当庫13抽出時刻の考え方の両系統あると思って記載をしております。
3:12:46	被災箇所としましては、北側の旧の設備を代表に入れて記載してございます。
3:12:54	あと、
3:12:59	ファイルでいきますと、
3:13:03	1.5.
3:13:06	基本法の法文卒お願いいたします。
3:13:11	キリンホールディングスの分冊の資料20-1と6.5.1.3の参考資料3になります。お願いいたします。
3:14:02	はい、お願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



3:14:06	はい、参考資料の 3 ということで照査時刻先見妥当性についてということで記載させていただきます。こちらの内容としましては 30 年間構造解析コード構造物について別途詳細時刻の妥当性について、示すものであります。
3:14:27	今回の対象としましては僕ちょっとこちらの実力防止設備防潮で北側の取出口が出席ピットとなりますとこちらの御説明をさせていただきます。
3:14:39	メンバーにつきましては、参考資料 3-2 ページのポツ確認手順
3:14:45	お願いいたします。
3:14:53	こちらの 3 ページ 4 ページに、
3:14:57	につきましては、ばらつき係数の取り扱いですとか、時刻選定の考え方につきまして、こちらの屋上構造物で御説明させていただいたものと同じものになりますけれども、こちらをつけさせていただいております。
3:15:15	続きまして、当図 3aと確認フローということで、
3:15:21	記載してございます参考 35 ページになります。
3:15:29	こちらウェット後、
3:15:32	参考 3-5 ページ全員参加国プロになりますけれども、こちらで所則時刻はキクチと、あと全時刻のほう約 1 地震時導通確認しまして、こちらのほうは、
3:15:45	することを確認します。
3:15:49	操作時刻報告違う包含してればそこで検討資料ですけれども、そういった本案については時刻が伸ばそう事項等に農業を確認しまして、空調設備機器の耐震評価に影響を与える荷重の時刻かということの一つ一つ確認していくこととさせていただきます。
3:16:08	所長の確認につきまして参考 3 億ページから示してございます。
3:16:14	。
3:16:15	参考 3 ページ 3.1 ということで地震時荷重の整備ということで記載してございます。
3:16:21	今回等確認する地震動につきましては、当おくらせる翼部の設備の調定北側で部長会申請ピットの照査でえと照査値が一番厳しくにおいてSSMつつうの思いますプラス
3:16:36	続いて、
3:16:38	評価を行ってございます。こちらの地震荷重と照査時国防キクチと前時刻を口に核を絶賛 1 に示しております。
3:16:49	そうで 3 日割れと参考資料の 357 ページになります。
3:16:56	こちらをお願いいたします。
3:17:05	はい。
3:17:07	参考 3 ページでそのうちの人事課長の比較を御確認いただきますと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:17:15	それと、赤が全国包絡のど厚分布青が勝訴時刻を含む同一分布を示してございます。こちらを確認すると出口は取水ピットの機能分と、あと底盤のところ で、全国例えば消火自国法を口を少し超えているところが、
3:17:33	ございますので、こちらの図の①と②二つについてちょっと分析の意向で行って てございます。
3:17:41	8 ページをいたします。
3:17:47	8 ページ以降で出席持ち合わせピットの実家指標化の影響確認ということで当 然これまでのページで御説明した
3:17:58	①と②の箇所について、土地の評価に影響を確認してございますと①が西壁 のOP+11 からOP+10m付近ということで定義しております。丸の低版という ことで、こちらでOP+4 から5メートル付近ということで定義をしてございま す。
3:18:17	まず、別途3点が1から①についての考察を行ってございます。
3:18:27	①につきましては、
3:18:33	それ催告包絡値を超えるところが
3:18:37	時刻ございまして、
3:18:42	失礼します。3の8ページに示す通り、45.31 病棟時刻等 26.76 秒という時刻 時刻が抄た時刻の
3:18:52	また要綱ってございます。こちらの比較した分布図に産後図3に示してござい ます。3 参考 3-9 ページと 10 ページになります。
3:19:09	OKと、こちらを確認しますと、
3:19:15	それぞれ
3:19:18	現地の取水ピットの西壁のOP+1 イトウ 12m総長番付近では、
3:19:25	当操作時の
3:19:27	荷重が大きくなるんですけども、
3:19:29	それより深いところ、
3:19:32	につきましては全戸校口よりも地震時工場小さいこととなってございます。
3:19:41	一方で、もし壁え一つとですね、参考資料 31 ページの図 3-3 示す通り、出口 は取水ピットにつきましては、もし壁ということで 1000 とかいうふうにくつつく ところが、
3:19:56	OP+9.9 以降はあります資料のところになるので、
3:20:01	こちらが
3:20:03	導通系影響が大きいということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:20:06	えっと考えられるので、こちらの元であるPPS聞いて9mっていうもんところを固定点として断面力のほうを比較してございます。その結果がやっと協賛エブソン参考資料3-11ページの表3-1-1です。
3:20:26	この西壁或いはCVの。
3:20:31	受けるだろうと比較した結果、証左時刻がこの
3:20:39	調査事項前事故工夫
3:20:42	調査事項工程いつた時刻、
3:20:45	対してだめ肉が当社時刻のほうで包絡できているということで、
3:20:52	こちらの時刻15.31病棟によって76秒というのは、耐震評価に影響を与える荷重ではないということで、と限定と称さ時刻が正しいと同等だということを確認してございます。
3:21:08	続きまして、3.2になります。
3:21:14	コーチを30ページですけども、こちらが底盤0kNm付近で大きく系統なった動圧に対する考察になります。
3:21:24	こちらのほうと全時刻崩落部の耐とそれぞれじゅ
3:21:30	当期自分とここで同等金額の13.51秒5.1警備を認定の賃料と35回ですけどそれを重ねたものが、
3:21:40	参考3-13ページの図3号になります。
3:21:46	こちらの図を見ていただきますと、
3:21:50	それぞれテーマのところ、当該時刻3時刻の荷重は大きくなっているんですけども、
3:21:57	ほかのそれより浅い部分をどっちに対しては全国ブロックのほうがええと大分なんて言って、
3:22:04	いるということで、影響小さいとなって考えてございます。また、この点のところで導通大きくなってるんですけども、こちらは軸圧縮力として、この際するので、耐震評価に与える影響小さいということで考えてございます。
3:22:21	以上のことから、懇時刻につきましても、
3:22:25	済まさ時刻、
3:22:28	に対して、耐震評価に影響を与える影響は小さいということで、
3:22:32	確認してございます。
3:22:35	こちらのコミュニティ等に対する回答としては以上になります。
3:22:41	規制庁じゃないですが、規制庁じゃないですと質疑に入りたいと思います。特に等ございましたらお願いします。
3:23:00	規制庁の三浦です。ちょっと1個だけ確認をさせていただきます参考し参考の3-9ページ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:23:08	下のほうに前条国保娯楽等中枢に 15.31 秒の加重比較って出てますよね。
3:23:16	次に 15.31 は緑色の線で表されてるんですが、これ、途中の部分が全部ゼロになってますよね、緑の線、これどういうことなんですか。
3:23:37	東北電力の予定すると、少しそういったところの考察を加えておきますが、
3:23:47	こちらについては承知考察をさせていただきたいと思いますが、例えばですけど海から山に行く変形している状態などとかも考えられてしますので、ちょっとそういったところ書き加えさせていただきたいと思います。
3:24:02	そうですね、すみませんちょっとあれですよ。他担当の上端だけに、
3:24:09	動圧の最大値みたいなダテ性あと中間部が全部、全部でちょっと特異の減少などで少し
3:24:17	どのような状況にあるのかっていうのを説明を加えてください。お願いします。
3:24:25	はい特にSs承知しました。
3:24:47	はい。
3:24:47	規制庁の矢崎です今の話で多分ですね当事国変形つかどう遅刻主要 6 す。
3:24:53	を見ればどういったもので動いているかということであると説明できるかと思えますんで、その辺ですねちょっと考察していただいて減容ちょっと特定して説明いただければと思います。
3:25:09	そういった協定書必要により系統図ですとかそういったものを加えながら、はい、説明考察統計と記載の充実をさせていただきます。以上です。
3:25:47	はい、規制庁その他確認等ございますでしょうか。
3:25:56	こちらの方からこの喧嘩社以上ということで、じゃあ、次の説明に移ってください。
3:26:05	はい、東北電力でございます。
3:26:08	御説明させていただきます系統近傍の学びを 1 冊の絵と資料 2 番のケーブル説明の回答整理表をお願いいたします。
3:26:18	こちらの
3:26:21	8 ページ。
3:26:23	お願いいたします。
3:26:40	はい、説明をお願いします。
3:26:46	1 系統国組み合わせセット 8、8 ページの基本十八番につきまして御説明させていただきますと、規制の適正化すけれども、こちら小さな漂流物の影響とする与党開口回答をやります。
3:27:05	こちらの投入としましては、
3:27:10	緊急時の漂流物の影響について

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:27:14	設置の今日御説明させていただいた通り、選定方法個人に対しては、当添付書類質問書並びにすべてその強度計算の方針に記載させていただいたように、個別の経産省に測温地層漂流物の結果を記載することとしてございまして、
3:27:32	そちらもちょっと反映箇所、
3:27:35	国保平成逆流防止設備に対するへと変更箇所について御説明させていただくものになります。
3:27:43	資料につきまして、御宿近傍L7分1分冊
3:27:47	供給、
3:27:48	資料。
3:27:50	規模、
3:27:52	お願いします。
3:28:08	そう。
3:28:10	金利版の
3:28:12	別途6-3を別添3-2-5-1-1、49ページをお願いいたします。
3:28:35	はい、お願いします。
3:28:39	はい、決得に来る予定ですと、こちらの19ページには先般小さい漂流物の影響評価結果ということで
3:28:48	いたしましたこちらの図書が屋外排水カーループ設備防潮金に絡む強度計算書を添付するなります。こちら29ページには、先方の小さい漂流物の影響評価結果ということで、
3:29:01	どこまでの参考資料に所則説明書の参考資料だけ載せていただいて、今回添付資料のほうに格上げということで記載を見直していただいております。
3:29:12	結構ここも載せておりまして、評価内容につきましては、
3:29:20	計算。
3:29:21	少し戻っていただきまして、47ページをお願いいたします。
3:29:32	次のページにつきまして、5.5章計算方法ということで、このページで記載しておりますところの(6)ということで、新しい当行方向に向けて、寸法の小さい表物に対する影響評価結果、
3:29:48	ということで記載をしているものになります。
3:29:54	僕は褶曲構造設備防潮て北側につきにつきましては以上です。続きまして、もうちょっと適当言語力無線について御説明します。ドコモ自身をイトウ。
3:30:07	63号、
3:30:09	別添
3:30:11	1-2号中特配する欲望設備防潮てきた場合は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:30:18	経産省が 28 ページをお願いいたします。
3:30:37	はい。
3:30:57	はい、お願いします。
3:30:59	はい。
3:31:00	こちらが部長適当な局面設備強度計算結果中身えとセンターの小さい漂流物の影響に対する評価結果を記載してございます。
3:31:12	こちらの評価方法につきましては、少し戻っていただきまして、
3:31:22	キリュウ
3:31:23	あと、
3:31:25	同じ資料の 47 ページをお願いいたします。
3:31:38	お願いします。
3:31:39	はい。
3:31:40	イトウ
3:31:42	こちら近所のPG系と 5.5 章が計算方法も提唱なんですけれども、46 ページまでで、その点 5 点印象ということで、寄せ波時の評価方法を記載してございます。
3:31:58	津波時は、23、同じ資料の 43 ページからになります。
3:32:02	5.5. 2 章が引き波時評価ということで記載してございまして、
3:32:10	引き波時につきましては、
3:32:13	引き続き、
3:32:14	これまで別途会合資料のご説明させていただいておりましたが、
3:32:21	引き波時例えばですが、48 ページに棒であり、評価結果標高ということで載せておりますが、
3:32:31	(1)の下見系引き波時っていうものと、金、
3:32:36	50 ページに 51 ページをお願いします。
3:32:39	51 ページにPdポツということです。本審査漂流物の影響ということでご決定記載してございまして、こちらの引き波時のLOCAで引抜き工数場合と、その小さい漂流物を考慮する場合の試料書き分けておりまして、こちらの文書を一つのほうに、
3:32:59	その分重心漂流物ということで記載してございますが、こちらの意向某ばりですとか、
3:33:06	つまりですとか、そういったものをへと移行。
3:33:10	記載しているっていうものがあります。
3:33:16	次の小さな漂流物に対する
3:33:20	結果の御説明につきましては以上になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:33:24	次の回答のほうさせていただきます。
3:33:28	当金庫変えるなり1分冊の資料2漁協の設備の改訂整理表に戻っていただきまして、このロジック8ページをお願いいたします。
3:34:01	お願いします。
3:34:04	はい。
3:34:06	8Kと逆流防止設備、こういった整理表8ページに飛んで29番を作るところとさせていただきます。
3:34:13	こちらにつきましては、
3:34:16	気体公費
3:34:21	1人から
3:34:24	住民とか下段壁ルートの評価について考慮されているかということと、人浸水移る品を端っこ見るとプレート、
3:34:34	評価についても
3:34:38	今回ついて来追加しましたので、そちらについて御説明させていただきます。
3:34:49	資料につきましては、
3:34:51	ファイルの7分の7分卒
3:34:55	思います卒論の資料50番、
3:35:00	決得検5.1.1
3:35:04	その頂点の右側の逆流防止設備を系統3耐震計算書の3、補足説明資料の参考をお願いいたします。
3:36:00	すみません、6.5.1.1のほうで説明でよかったですでしょう。
3:36:05	はい。
3:36:06	協定3申し訳ございません、6.5.1.1のほうで代表して御説明します。
3:36:12	少しお待ちください。
3:36:19	はい、では説明をお願いします。
3:36:24	はい。当組合の組合員にすると。
3:36:28	こちらの参考資料の弁がデイトンクメルトの耐震評価ということで資料の資料になります。
3:36:36	こちらコメントの趣旨としてつりPのところのプレートがこもてる。
3:36:42	次にピン
3:36:43	雨のほうがびんと経理少し大きいということでそういったものも踏まえて、大手の評価をしているかというコメントをいただいておりますし、こちらに対しまして
3:36:56	そこの1ページの一番下の動きのところに記載しているんですけども、赤ボルトに生じる引っ張り力算定にあたっては、
3:37:05	人に指示する日何時から個人トルク発生することを踏まえて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:37:11	呑口は浸水ピット
3:37:14	壁面から人 27 日、これは稟申するっていう中新統以降隣地のですけれども、
3:37:21	こういったところを部長考慮してイトウを用いて評価してございますので、
3:37:31	疼痛ピンがそのプレートに向こう 5 通過交通課長ちよつと課長意図的なものを
3:37:37	力のモーメントというものをかぶるという評価で表現しているということに
3:37:43	あと、記載させていただいてございます。
3:37:47	こちらの御説明につきましては以上になります。
3:37:53	続きまして、
3:37:57	1 人と続いて、
3:38:00	貸し込みのプレート境界に対しても通期としますので、そちらを御説明しますと、同じく 6.5. 1.15 時資料も少し早めになります、6.5. 1 定位置を 32 ページをお願いいたします。
3:38:34	7 分の 6 分冊でよろしかったでしょうか。
3:38:37	失礼いたしました。そつ必要としました部分も含め印刷に関わります大変失礼いたしました。
3:39:10	はい、ではお願いします。
3:39:13	はい。
3:39:16	内部ボックス自殺資料 26.5. 1.1-32 ページということで、拠点漁港 5 設備を代表に説明させていただきますと、北側の逆流防止設備につきましても同様の内容を記載してございます。
3:39:31	こちらにつきましては、今回記載したのが最初のページの系統文章の二つ目の空気入口のところですが、ヒンジつりPのルテニウムプレートというのがございまして、
3:39:47	こちらが数量導入時横断方向加振時にヒンジプレートと接触する構造ありますと、こちらは
3:39:55	引き続きとびあ的に大きさの値があるので、そういったものが接触するという事で、その層構造であるのでのプレー権を当応力評価を追加しましたということになります。
3:40:10	そう。
3:40:11	宍道エンドプレートの構造概要図につきましても同じページの一番下、図 5.5-4 の(20)の追加してございます。
3:40:21	こちらの薄い赤色ハッチングしたところが 1 付近となっております、こちらのほうのせん断応力度に対する評価というのを
3:40:32	挙手してございます。
3:40:34	評価につきましては 6.5. 1-33 ページに記載してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



3:40:41	こちらの式をとって計算を行っております。
3:40:48	結果につきましては、
3:40:51	それだったら申し訳ございません。6分7分の7便卒えっと、
3:40:57	移っていただきまして、
3:41:04	7分ほど分冊目 6.5. 1.1-83 ページをお願いいたします。
3:41:26	お願いします。
3:41:29	はい、6.5. 指定うち法人 3 ページに協力の近く落ちですけれども、こちらに
3:41:36	本当に金品の動きを評価結果大きい記載してございます。
3:41:41	当該箇所としての下から 4 行目にインプットする横断方向と書いているものでしてこちらに
3:41:50	戦力と協議か勝訴地方記載しており、Ss地震によっても、健全性をするという ことを確認してございます。
3:42:00	こちらのコメント回答につきましては以上になります。
3:42:15	引き続きお願いしますはい特に補強です大変失礼いたしました。
3:42:22	続きまして、
3:42:25	基本フィリピンの分の 1 分冊資料の漁協も説明の回答整理表をお願いいたします。こちらも 8 ページをお願いいたします。
3:42:53	はい。
3:42:54	お願いします。
3:42:58	はい。
3:43:00	このタイム設備の回答整理表 8 ページのNo.3 種類の問題について改めてご説明させていただきます。
3:43:08	こちらにこの点につきまして、
3:43:12	部長が出席と西壁に評議物が衝突することを文意考慮しているのかということ に対する回答になります。
3:43:24	回答内容としましては、
3:43:27	去年向こうの名簿針をB取水ピット西壁条文に投票物が衝突する可能性はありますが、部長取水ピットが有する新設し、機能を
3:43:39	直接確認する観点から、
3:43:42	共立も向こうの方ほうに漂流物工事きちんとつか示さ教えるというものを記載して してございます。
3:43:51	該当箇所について御説明させていただきます。資料が 7 分なら分冊になります。
3:44:03	表の分冊の絵と 6.5 点っていうのが 196 ページをお願いいたします。
3:44:39	はい、お願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:44:41	はい、持ってお天気 96 ページほどお話しされるとかぶるんですけども、
3:44:48	晶出p. 押し壁に表裏物が衝突する可能性があるんですけども、こちらを間 接支持機能を構造物ということを行って僕の処理粒候補を図り、直接費衝突 工事を
3:45:03	3 させることが適切であるという関連を含む 96 ページの項に記載してございま して、そちらの詳細につきましては、同じく資料の 219 ページにその考え方の 詳細を記載してございます。
3:45:19	6.5. 1. 719 ページをいたします。
3:45:37	はい、お願いします。
3:45:41	はい。
3:45:43	こちらの 119 ページの方などの 1 人粒購入の防犯っていう
3:45:51	相当つきの採用させんということの考え方をちょっと記載してございます。そち らの方が二つあって、0.4 名百均厳しいものになります。
3:46:04	一つ、一つ目ですけども、2000 吸入等の衝突荷重は防護わかりませんでした 場合には、
3:46:11	このロケット弾公開して間接指示通り出口放水ピットウエキとかベンノによる壁 貫通部伝達されるので。
3:46:21	こういったちょっとつか事業部門に充てるということが、その間接審議している 箇所直立荷重は伝達される事象ですということで、
3:46:30	手書きで
3:46:32	当該何とか調べ上部参加国でパツというところにつきましては、どっちが集水 ピットの幹部でありまして、
3:46:42	複背斜翼部設備の防潮定期討論を建設している間接支持している箇所から は跳ねている箇所があるため、
3:46:51	2000kNを爾見常務。そうした場合に間接支持している箇所への影響というこ とについては、上記で
3:47:03	規制庁結ぼう梁に作用してきた壁と下部のほうも伝わっていくという。多分比 べて間接支持機能のブースといった観点での影響小さいので、基本的に
3:47:17	防護はりに舵をさせますということに記載してございます。
3:47:23	こちらの御説明異常があります。
3:47:29	そう。
3:47:29	続きまして、
3:47:32	等記載適正化には毀損して、
3:47:36	ドイツの線でコメントとして残っていないんですけども、特配水量頸部設備防 潮適当に新しく追加することとしております。再興につきましても、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:47:49	塗布浮き上がり防止のための
3:47:52	それ以降につきましても、
3:47:54	評価方法を
3:47:57	時追記してございますのでそちらの記載箇所についても御説明させていただきます。
3:48:03	資料はお開きいただいて金法長年引率と 6.1. 5 点を 60 ページをお願いいたします。
3:48:38	はい、お願いします。
3:48:44	はい、システムの停止、こちら 6.5. 指定目次のページにつきましては、
3:48:52	北側という御説明強度計算書の補足説明資料の 5.5 章。
3:48:59	計算方法をとって、5.1 ということで寄せ波時のその評価方法に
3:49:07	新たに最高経営を追加してございます。押さえ込んについてプレートとボルトから構成されておりました、
3:49:15	イトウ
3:49:17	この梁が鉛直金、
3:49:21	付録が変わった時に対してそれを新するといった構造になっておりました、その方法並びに構造の構造図につきまして 67 ページ 68 ページに受け取られたように記載して参ります。
3:49:37	結果につきましては
3:49:40	今後説明させていただくこととしてございます。
3:49:46	こちらの最高につきましても、御説明になります。
3:49:56	今、
3:49:57	こちらからの御説明予定以上になります。
3:50:01	はい、規制庁以上です。それと質疑に入りたいと思いますので、確認等ある方をお願いします。
3:50:16	はい。
3:50:17	規制庁の伊藤です。コメント等 No. の 34 関係ですけども。
3:50:25	6.5. 1.4 の
3:50:30	196 ページの記載ですけども。
3:50:38	先ほど御説明いただいた 219 のページのほうでようやく何を言いたいのかわかったんですけども、196 ページの記載だけだと。
3:50:51	この中盤の記載の運営逆流防止設備を間接支持するという機能を有していることを踏まえ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:51:02	協力坪 5 項に衝突荷重が作用させることとするというこの繋がりが見えないので、それともう少しちょっとここを読んでなぜ漂流物母校に衝突荷重を作用させることとしているのかっていうところについて、
3:51:18	記載をもう少し丁寧に書いていただきたいなと思いますので、ここ
3:51:25	陸地側取水ピットの
3:51:28	共同
3:51:30	その評価の補足説明資料のかななので、なぜ出口が取水ピット、
3:51:38	この 2aと直接秤量普通の衝突荷重を作用させないのかっていうのがわかるような記載にちょっともう少し丁寧に書いていただきたいなと思いますがいかがでしょうか。
3:51:51	はい、東北向くの予定ですと、
3:51:55	ご指摘いただいた御趣旨理解いたしました。
3:51:59	6.5. 指定の 219 ページにあるようにりんとも含めてもう少しこう書いてあるところの文章を修文させていただいていないということがわかるようになるように記載をさせていただきたいと思います。
3:52:14	以上になります。
3:52:18	私からは以上です。
3:52:23	規制庁だけです。多分ですね、比 119 ページの立地でちょっと
3:52:28	理解できない。
3:52:31	何故かっていうと、もう合板にぶつけ見つければいいんですというよりは多分説明してもらいたいのは、西壁にぶつかったとしても、
3:52:42	そう。例えば、
3:52:44	二つの機能があるわけですね。いわゆる何かあっても、漂流物防護工というものを支持間接支持と、それと、フラップゲート逆流防止装置の
3:52:57	間接費ですね。総合機能に今日が壁に沿う無かったとしても影響を与えないって説明してくれるんだったらわかるんだけど、何かよくわかんないでこれ黒塗りが全然わかんない。
3:53:10	さっき言って、
3:53:12	なので、
3:53:13	多分、
3:53:17	何だっけ隔離防止装置が逆で、屋外排水量のこのピット所ていわゆる二つの
3:53:27	Sクラス想定Sクラス及び
3:53:30	どっちもSクラスかSクラスの
3:53:34	設備を間接支持しているので、その完成時、
3:53:39	ヒノキ等を保持できなさいいけないんですよね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:53:42	そういう多分西壁にぶつかったとしても保持できるんですよって言われてるんで保持できますと回答していただかないと。
3:53:51	ちょっと困るんですよ。
3:53:53	ここがぶつけないでもいいんですというよりは、ここに見つかったところで、
3:53:59	イトウばフラップゲートか起こっちゃうとかということがないと。
3:54:04	そういう説明をしていただかないと、我々としては、
3:54:10	判断つけがたいですよ。
3:54:13	そういったことで理解されてますでしょうか。
3:54:20	東北電力の田村です。
3:54:22	趣旨引きいたしました。西壁のほうについては、破面その後ろ側にセメント改良同等分ありますので、ぶつかったとしても、その影響としてはかなり値が影響としては可能。
3:54:38	間接支持機能はほとんど影響しないと思っておりますので、ちょっとその辺についてもう少し丁寧な記載をしたいと思えます。以上です。多分ですね西壁は、
3:54:49	相関する実施するのに無視してもいい。
3:54:54	Vいわゆる間接出資に影響がない部位と言われるといけない。だからそこは、
3:55:00	基本的に言うと、連続してるんだけど、そこまで言い切れますかという話があって、
3:55:06	全体的に言うとね、多分計算すれば、多分アベ発信なるんだと思うんだけど。
3:55:11	そこをどう生きるかと思うんですね。だからこことしては、この部位はある意味に相関性実施指示、監視の影響を与えない部位で基本的には、
3:55:23	機能要件がないんだという
3:55:26	そういう気がないといけないんですよ。
3:55:28	いやそれは、構造物連続しちゃうからそれをどう生きるかっていうことをちょっと考えていただければ案と計算しないと出てこないかもしれないですよ。それは、
3:55:37	ちょっと面倒くさいですけど。
3:55:39	うん思うんだと言ってることは理解できますか。
3:55:44	東北電力の玉田です。あの、趣旨は理解しているという意味でございますので、
3:55:50	検討したいと思えます。以上です。
3:56:32	はい、江藤金融庁藤原です。人
3:56:37	続きます。私のほうから、もうちょっと各
3:56:41	御ありまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:56:43	津浪ですよ
3:56:47	もう最高の月額今補足で今日何かこういうふうな形っていうふうに説明がありまして今後辻ですって話が補足でありました添付んもう何かこれって出される御予定という理解でよろしいですか。
3:57:03	はい、東北で、
3:57:06	はい。すみません東北電力の橋本です。ちょっと今回すみません結果とセットにできなかったのので先に補足で説明させていただいたという次第でちょっと添付のほうに
3:57:22	各形だとちょっと送ろうとした形でお出しするべきかなというのもあって今回補足だけで説明させていただいたんですがの結果をそろえて添付のほうでも記載させていただくことで、すみませんちょっと説明漏れてましたけどそういう方針でございます。
3:57:40	規制庁次長ですからいいますと、はい。ちょっと私の方がもう1点だけ、
3:57:47	逆流防止設備の参考の2-1の先ほどちょっと最初にはさたアンカーボルトの評価のところですか。
3:57:57	これ参考の2-1の計算方法であって黄色ハッチングのところ、
3:58:05	モーメント等考慮した検討を行う。
3:58:10	取水ピット壁面としたように、17日の面とか、
3:58:14	その次のページを見たときに重心っていうのがこの断面図に書いてあって、
3:58:20	所L3の事項。
3:58:23	という御説明が言いたいのはどういう場面等をどこに何かV2と書かれているのか、ちょっと何か誤差の何かあんまりいい良くわからず、
3:58:35	ちょっとお聞きしていて、要はどういうモデルなのか否か。
3:58:40	この計算式を多分持ってたらわかるんでしょうけど、もうちょっと何ですかねこ個々にこういう力が、
3:58:47	或いは改善力があってですね、回転力はこちらアンカーボルトにかかっているとかっていうのをちょっともうちょっと
3:58:53	記載をちょっとわかりやすくしたほうがよいと思いますが、いかがですかね。
3:58:59	はい。区分6イワダテです。承知いたしましたの図と、あと文章で、こういう等計算してますということを少し少しいいか追記して規制充実させていただきたいと思っております。
3:59:14	例えば引張応力のピーク値を
3:59:20	はい。
3:59:21	それも横断方向の水平力と、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:59:25	鉛直力を考慮して検討してストックアピールの水路事業の方向性等と鉛直を考慮して、
3:59:34	イトウですとか、
3:59:36	追記したりですとかちょっと記載のほうを充実させていただきますと指定いたしました。
3:59:44	聞いているじゃないですけど、あと実態的にこの例えば、参考 2-2 でちょっとお伺いいたしますけども、
3:59:51	今回のモーメントっていうのは扉がこの断面図でいくと断面図の区域方向に作用する、慣性力ですか、に加えて
4:00:03	ウェイ断面図上のそのとか左右方向の波速度、精神とかそういうものを両方考慮しているっていうそういう理解でよろしいですかね。
4:00:17	はい。特に提出のご理解ご理解の上、
4:00:23	そういったものがしっかりと来るようにすいません者の毀損をさせていただきます。
4:00:28	規制庁以上です。わかりました。はい。
4:00:32	その確認等あればお願いします。
4:00:40	規制庁、ちょっと 1 点だけ注い思い出さですけど、入力津波の評価において今回の北側排水路、
4:00:53	北大の逆流防止設備から切迫中医協ちゅうのは、今後説明がなされるという理解でよろしいですか。
4:01:02	はい、東北電力の橋本です。
4:01:08	ちょっと日程調整中ですけども次のヘディングで説明させていただきます。以上です。
4:01:57	規制庁以上ですはい今まで説明の検討したこちらの方から以上ということですけども
4:02:04	続けて説明してもらうちょう中はあるんですけど。
4:02:09	東北電力のハシモトで生徒を本日のこちらからの説明は以上になります。
4:02:19	はい、規制庁屋上ですね、そしたらちょっと全体を通じてということで、また私からちょっと 1 件だけちょっと確認がちょっとあり、今日は説明の範囲ではありますが、7 分の 1 のですね、資料 6 をちょっと開いてください。
4:02:49	はい。
4:02:50	分の 1 の資料、
4:02:53	6、
4:02:54	の 6-1-2-2-3。
4:03:01	35 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:03:03	資料 6 の 6-1-1-2 の
4:03:08	人の皆さん、35 ページ。
4:03:24	はい、フッ化管路状態、ごめんなさい、これあれですね、管路の
4:03:31	踏まえた評価のところではいきますと確認管路状態のところでは開封着地のがあつて解するなしとありっていうのがあつて、解消ありのときに、ていうのは、これなかなか会社って何センチとかいうふうな記載が大体いつも
4:03:48	何かあるような気がするんですけども、あんまりちょっと記載が、
4:03:51	補足を踏まえて何かあんまりなくですね、許可とかの資料だとちゃんと会計はあつたような
4:03:59	気がしますのでその辺で何かちゃんと。
4:04:03	と書かれた方がいいような気がするんですけど、ちょっと検討いただいて見てもらっていいですか。なかなか理由をちょっと示していただいて、そういう人補足とかなんかほうがよいと思ったんで、その点いかがですか。
4:04:19	はい。東北電力の橋本です。ちょっと持ってきたときに、すいません記載がひょっとしても出てしまったのかもしれないので
4:04:30	ちょっと全体の資料の記載から再度確認してですね、
4:04:37	ちょっとわかるようにする方向で検討させていただきたいと思います。以上です。
4:05:25	そのほかへと確認等ございますでしょうか。
4:05:37	そしたらよろしいですね、ごめんなさい。
4:05:43	そっか。そうですね、6-3-3 の構成とリーダーの人キングファイルちょっと開きいただきたいんですけど、ちょっと該当のキングファイルの冊数ガスとわからないんで、ちょっとお待ちください。
4:11:34	私も通訳資料を発見しますと 6 ポツ、3 ポツ 3 の 183 ページをお開きください。
4:11:44	昔と
4:11:46	多分 7 分の 5。
4:11:48	7 分の後もですね。
4:11:55	6 ポツ 3 ポツ 3 の
4:11:58	183 ページ。
4:12:02	はい。
4:12:03	183
4:12:14	ちょっと 2 点開発等確認をさせていただいたのは何か鉛直と所構成扉から防潮付近のうちの構成とぴあについて、扉の一番下端にあるヒンジを鉛直方向の支持力を受けるべき。
4:12:30	滑り地救急やつがアートキューブ状のものが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



4:12:34	これが何ですかね、どんなものですかって言うのは、あとちょっと先行実績があるやなしやっていうのはちょっと前回伺いましたので、
4:12:44	こういう構造のものってというのがわかったということなんですけども、アトムはですね固定先行実績のある構造なんでしょうかということだけはちょっと今わからずその点について説明をいただけますか。
4:12:57	YKT土木部の松永でございます。
4:13:02	確認した限りではどういう行動という部分ついでと先行実績という部分が確認はできておりません。
4:13:14	そういった部分も踏まえまして今回 183 ページを歌いPRAグラフのところだめべき施設技術基準ということで、
4:13:27	だめ案件を覆う構造について整理されたのは、設計体験でいうところを例示構造があるということで規制をしたということでございます。回答以上になります。
4:13:39	規制庁フジワラです潜航ですけどもないということとダム堰に類似の構造があるということってというのは理解しましたが、やはりちょっとその点については、ダム堰が示される構造に類似してるっていうことであれば、
4:13:54	内容は基本的に沿ってある規格基準に基づいた設計をやっていることを私たちはいつも常に確認してございますので、そういったダム堰の構造に対してその適用範囲ってというのはきちっと示した上で、今回の本構造が、その範囲内であることをお示してください。それが、
4:14:12	蒲池市がそういう違う場合については、こういうふうな条件だから適用するんですよということですね、本店と御説明いただけるようお願いいたします。この点いかがでしょうか。
4:14:25	東北電力の松川ですとかを基準。
4:14:32	名刺等あと文章だけで説明してございましたので、具体的な基準の中の記載部分について抜粋してはった張りつけとして、
4:14:47	適用できるというところは、説明保持されていると思います。以上になります。はい。規制庁フジワラです。その適用範囲を示して基地ー当然あつ力がどういふふうにかかってどこにどういふ力がかかって、これ滑りの範囲がどういふふうな挙動を示すのかとかですね。
4:15:05	その辺がちょっと仲良く今前Ssに対してどこまでちょっと範囲がいけるのかちょっと今よく見えなかったんで、じゃあそこはまた今後説明いただけるということで理解しましたが、よろしいですかね。
4:15:20	はい、東京大学のサワナベ承知いたしました。
4:15:24	はい。あともう 1 点同じ 6 ポツ 3 ポツ 3 の 22 ページをちょっと開いてください。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

4:15:35	6 ポツ、3 ポツ 3-22 ページについて、これは更正の扉がについてと荷重の伝達経路を逆流防止設備と同じように示していただいております。
4:15:51	わかりやすいようで何かわかりにくいんですね、
4:15:57	ではできるだけわかりやすいされてるともうちょっと拡大して欲しいなというところとちょっとわからなかったので、地震の向きがですねこれ今、ナロー22 ページだと通すと何だっけ。
4:16:15	1 方向を
4:16:17	扉の面に対する面外方向ですかね、面外ですね、国家と手前にかかっているもん。
4:16:25	あと 23 ページだと上下方向があつて、
4:16:28	扉の面内方向ですか。
4:16:31	こっちのほうの地震っていうのが中止ん枚ちょっと書いてなくてですね限定どういう成果かなっていうのがちょっと見えづ争点ちょっと今説明をいただけますか。
4:16:43	東京電力の松永で窃盗
4:16:46	ご認識の通り 22 ページのほうは水平方向ということで面外方向、それから 23 ページについては鉛直方向を記載しております、こちらについてはいわゆる気体の弱軸方向をとって当面方向の操作を実施してございますので
4:17:05	連絡方向のみ記載しておりますけれどもくせと後続検討の中で開いた状態での検討等を実施してございますので、どのような方向に患者サービスアベの伝達経路といったものも、
4:17:18	情報として加えたいというふうに思います。以上になります。規制庁フジワラです。わかりました。ちょっと今の中で、先ほど言ったその滑り時給系の普通等そういったその荷重の向きとかですねそういうこともちょっとあわせてちょっといえると。
4:17:37	見たほうがいいのかなど思ったのではないと想定も踏まえて今後御説明いただけるようお願いいたします。
4:17:43	私の方は以上です。よろしいですかね。
4:17:47	大体届く電力の皆さんアベ承知いたしました。
4:17:51	はい、そのほか、
4:17:53	延滞を通じて確認等ございますでしょうか。
4:18:04	はい、じゃあよろしいですかね。はい。
4:18:08	本日のヒアリング等については以上ですか、以上とさせていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。